

# 第16期定時株主総会

## 目的事項

**報告事項** 第16期（2012年4月1日から2013年3月31日まで）  
事業報告および計算書類報告の件

## 決議事項

**第1号議案** 取締役10名選任の件  
**第2号議案** 監査役 1名選任の件

2013年6月19日

株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ

# 2012年度の 事業の経過と成果

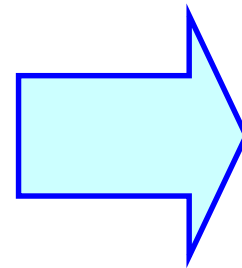
# 2012年度における我が国経済の状況

## 《国内》

- ・東日本大震災の復興需要
- ・円高是正

## 《海外》

- ・欧州債務危機
- ・新興国の経済成長鈍化



緩やかな回復基調

〔景況観は不透明な状況で推移〕

# 2012年度の事業の経過

## チタン事業

<p>航空機用 展伸材市場</p>	<p>航空機製造は堅調</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・サプライチェーン(供給網)内チタン材料在庫調整</li><li>・スクラップ(加工屑)リターンの増加が顕在化</li></ul>
<p>一般産業用 展伸材市場</p>	<p>後半より需要減速</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・世界経済の停滞</li><li>・海水淡水化案件決定遅れ</li><li>・原発案件後ろ倒し</li></ul>



期中より減産移行

# チタン事業の業績

(億円)

	2011年度	2012年度
売上高	362	346
営業利益	21	19

# 2012年度の事業の経過

## ポリシリコン事業

### 半導体用需要低迷

- ・サプライチェーン(供給網)内ポリシリコン在庫調整
- ・世界的な供給能力増による需給ギャップ拡大



夏季減産強化

# ポリシリコン事業の業績

(億円)

	2011年度	2012年度
売上高	235	193
営業利益	39	22

# 2012年度の事業の経過

## 高機能材料事業

### 《高純度チタン》

- ・半導体用需要低迷

### 《TILOP》

- ・液晶用需要低迷

### 《SiO》

- ・封止材用需要減



期中より減産移行

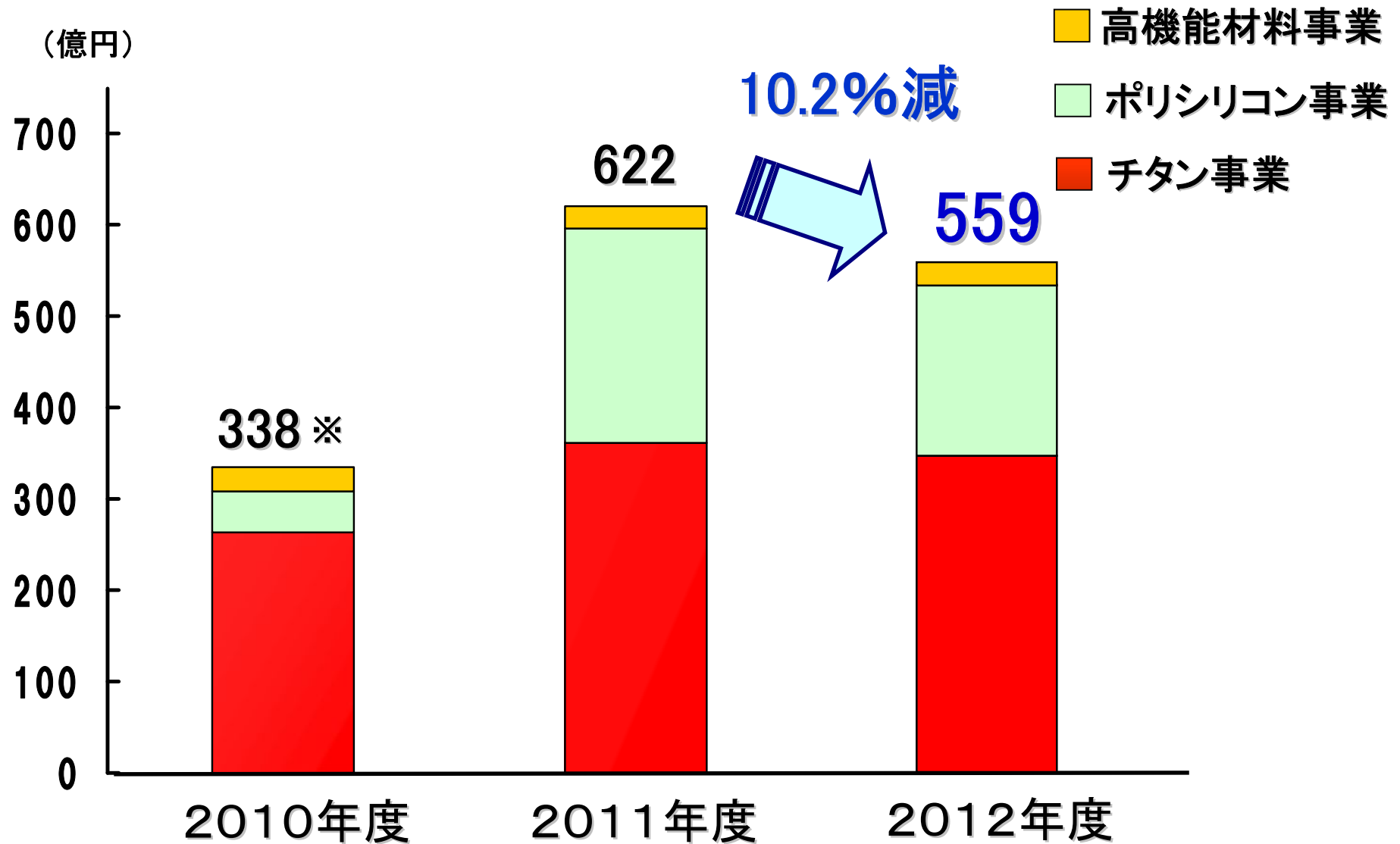


# 高機能材料事業の業績

(億円)

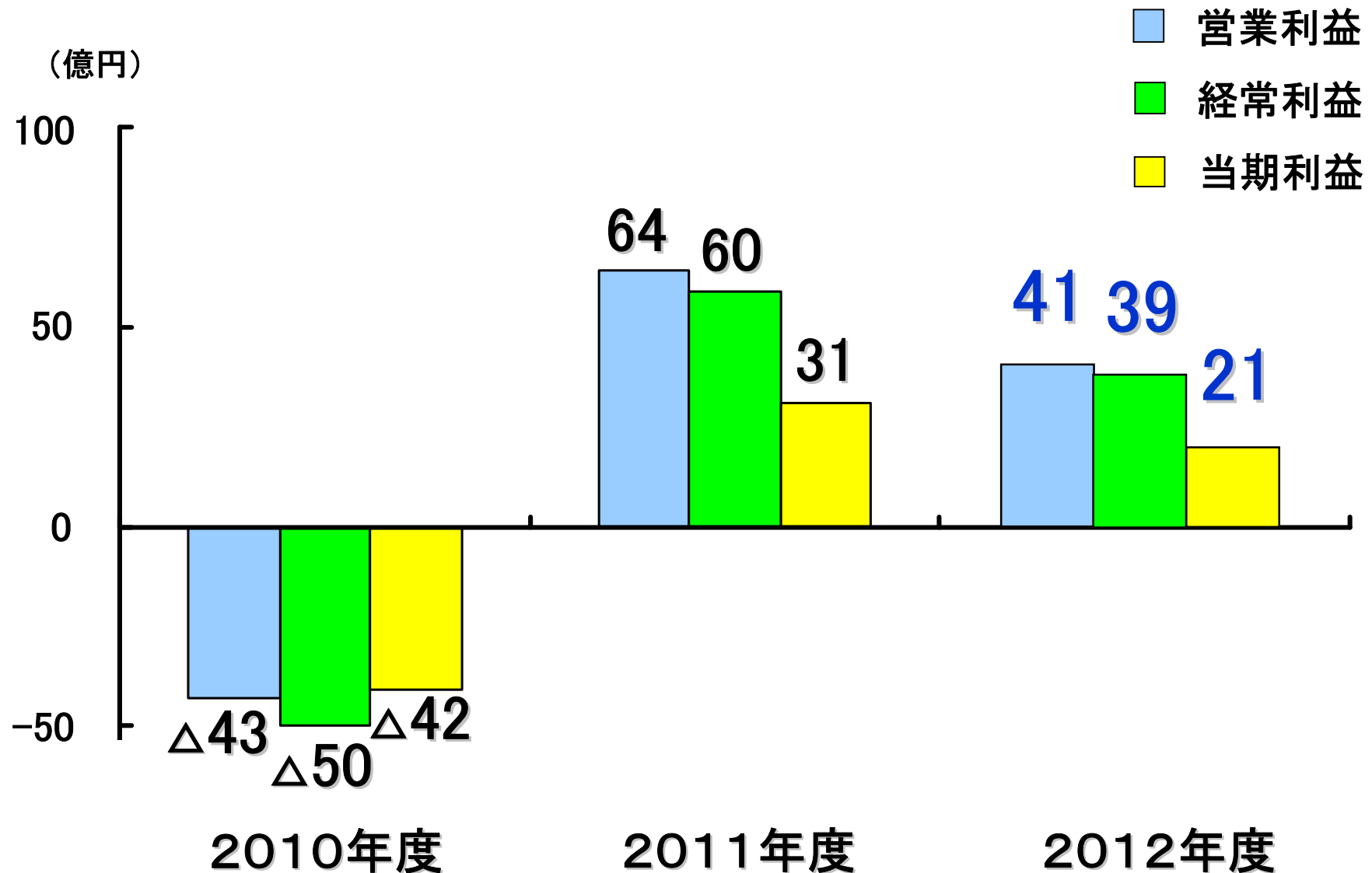
	2011年度	2012年度
売上高	26	20
営業利益	5	0

# 売上高の推移



※高圧ガス保安法対応のため大幅減産

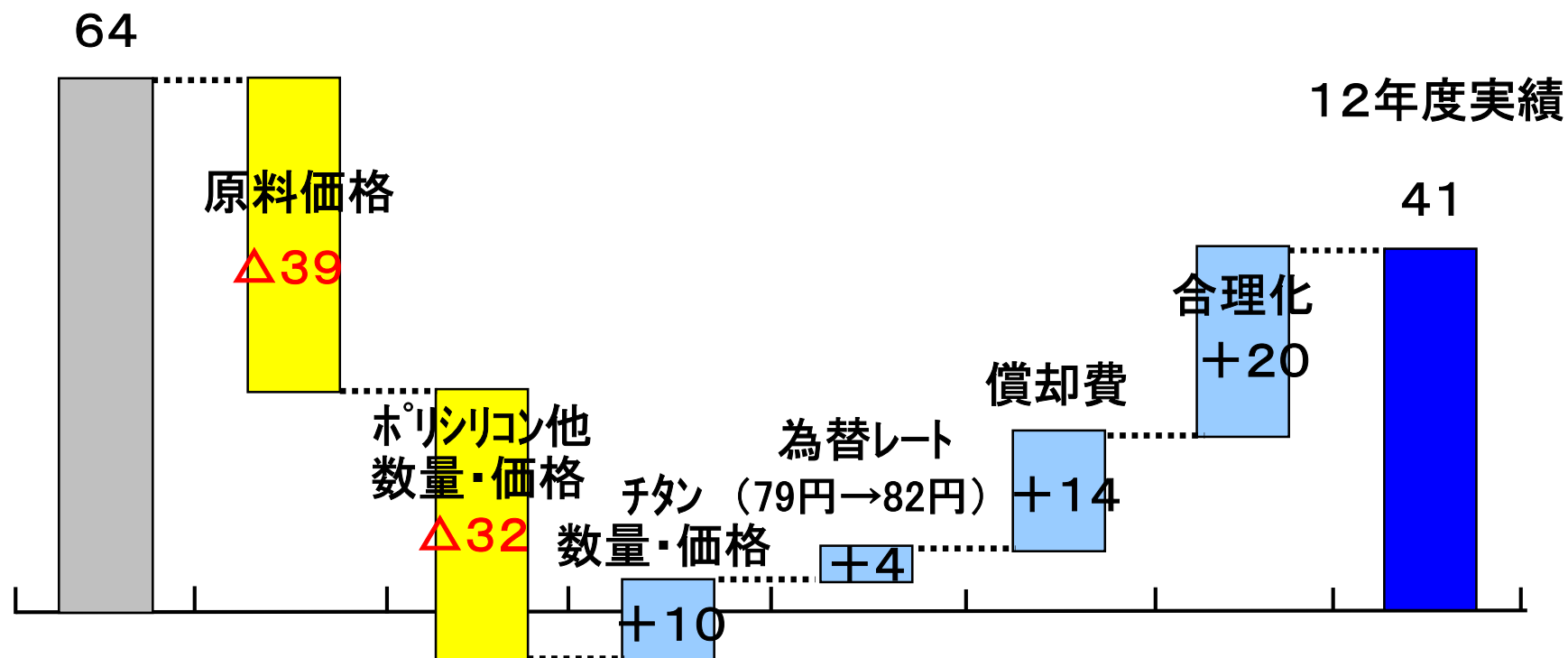
# 営業利益・経常利益・当期利益の推移



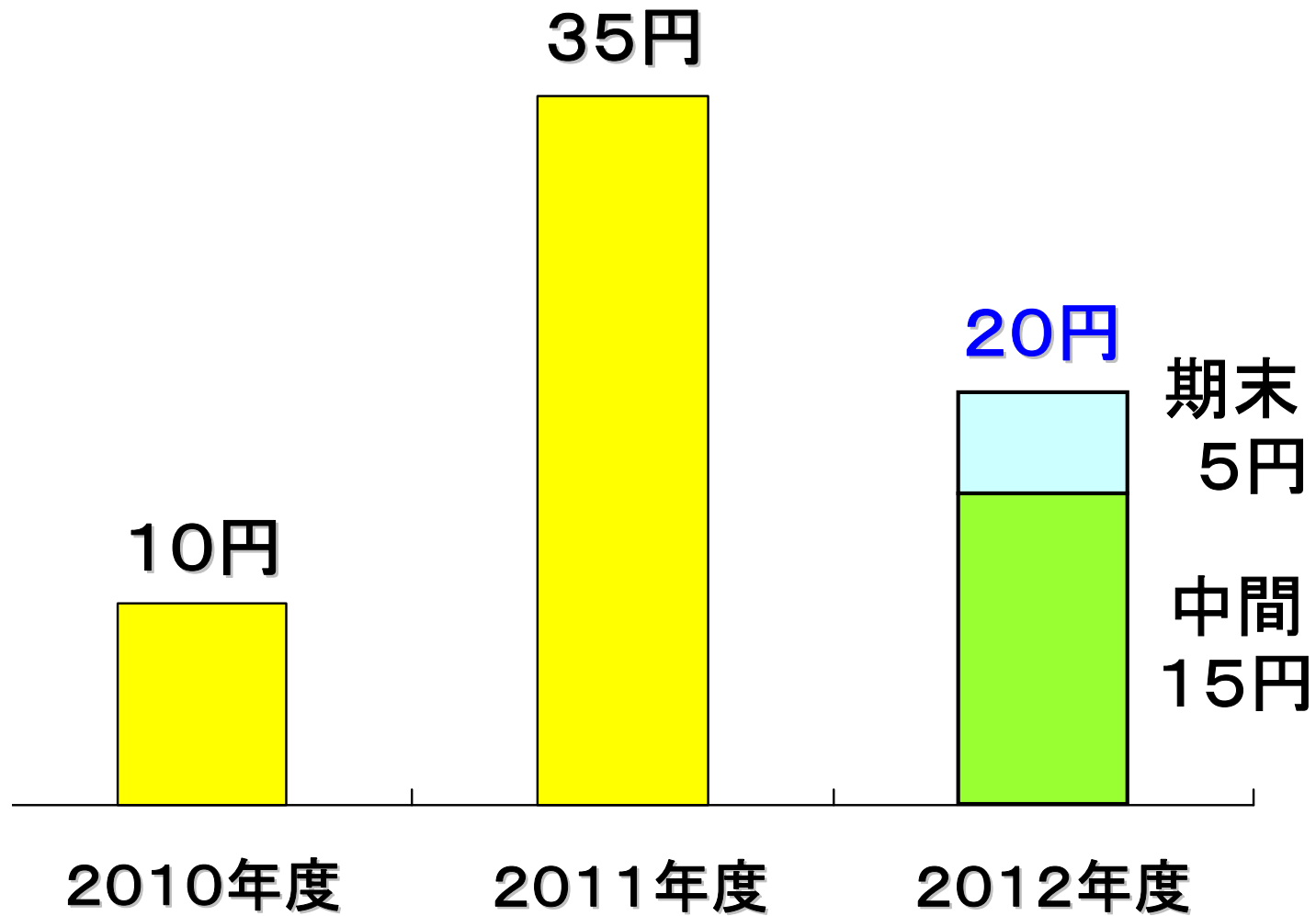
# 営業利益 12年度実績と11年度実績との差異

(億円)

11年度実績



# 年間配当金の推移（一株当たり）



# 2013年度の事業環境

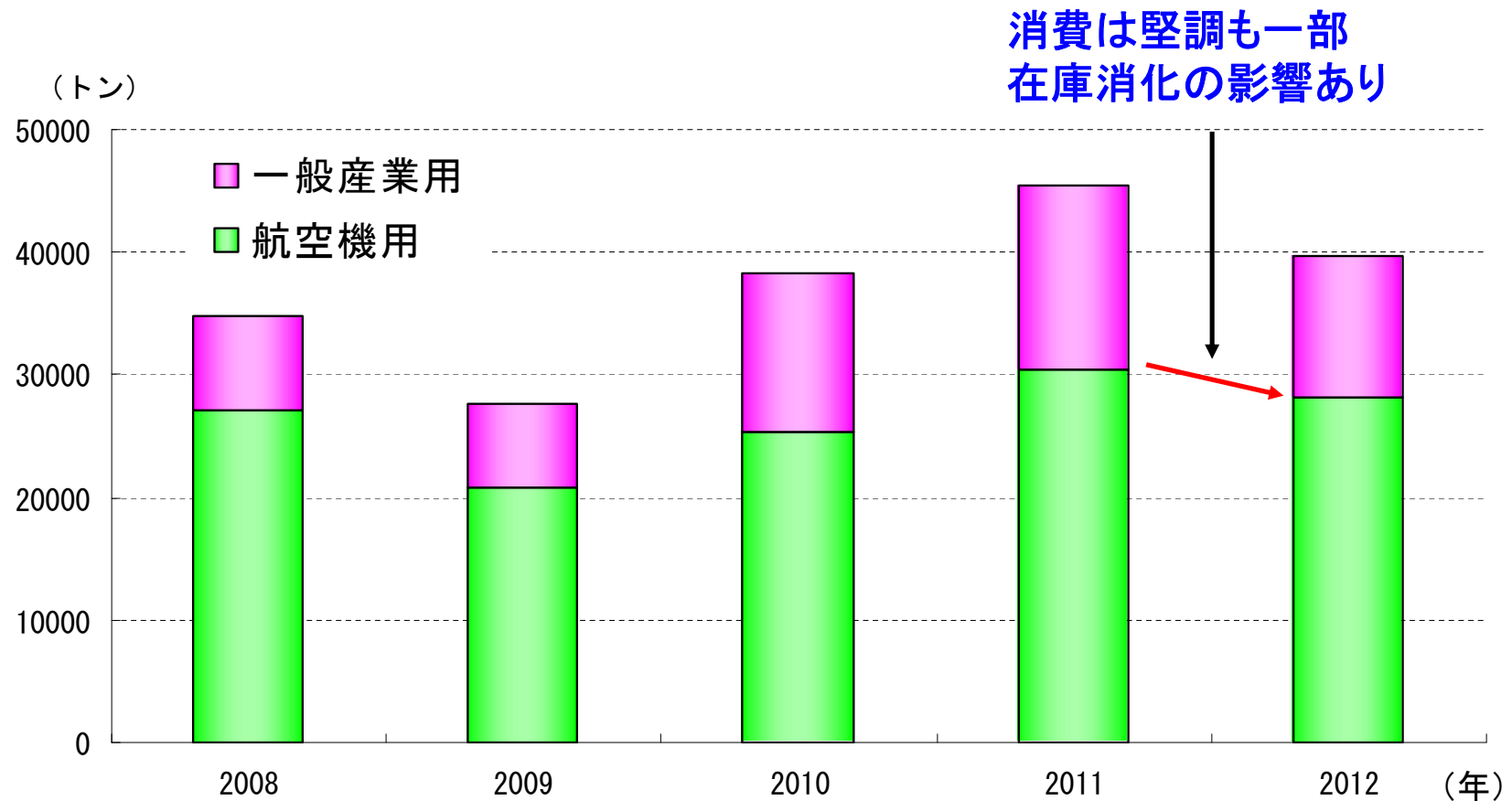
## 2013年度 チタンの市場動向

<p>航空機用 展伸材市場</p>	<p>スポンジチタン需要減</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・航空機製造は引き続き堅調なるも サプライチェーン内チタン材料在庫調整加速</li><li>・スクラップリターンの高レベル継続</li></ul>
<p>一般産業用 展伸材市場</p>	<p>スポンジチタン需要大幅減</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・需要回復ピッチ鈍く、加えて国際競争の激化</li><li>・展伸材メーカー内でのチタン材料在庫調整が継続</li></ul>

  
減産強化

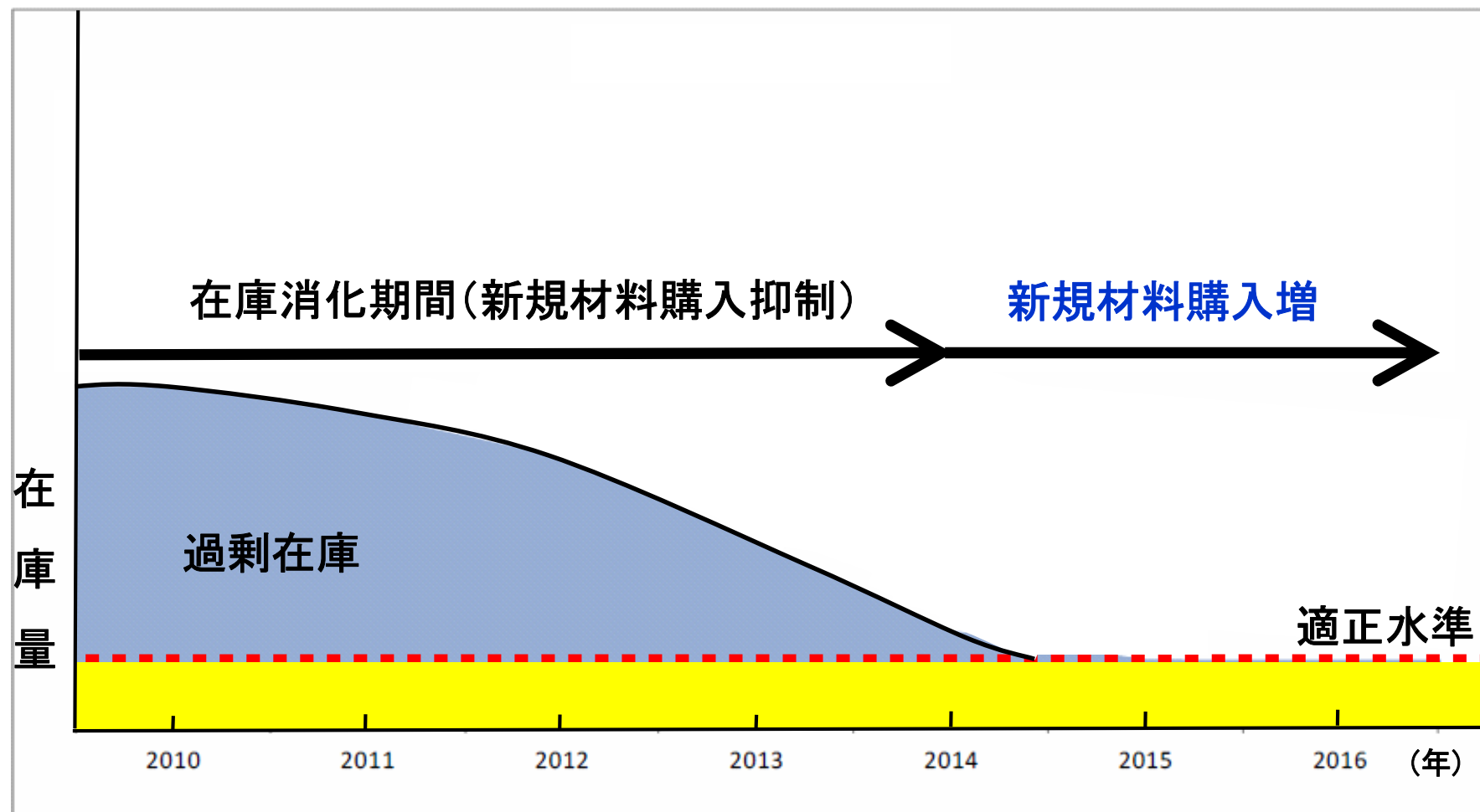
# 米国チタンミルプロダクト 出荷実績

(ミルプロダクト: 鍛造ビレット、押出品、棒、線、板等インゴットを加工したもの)

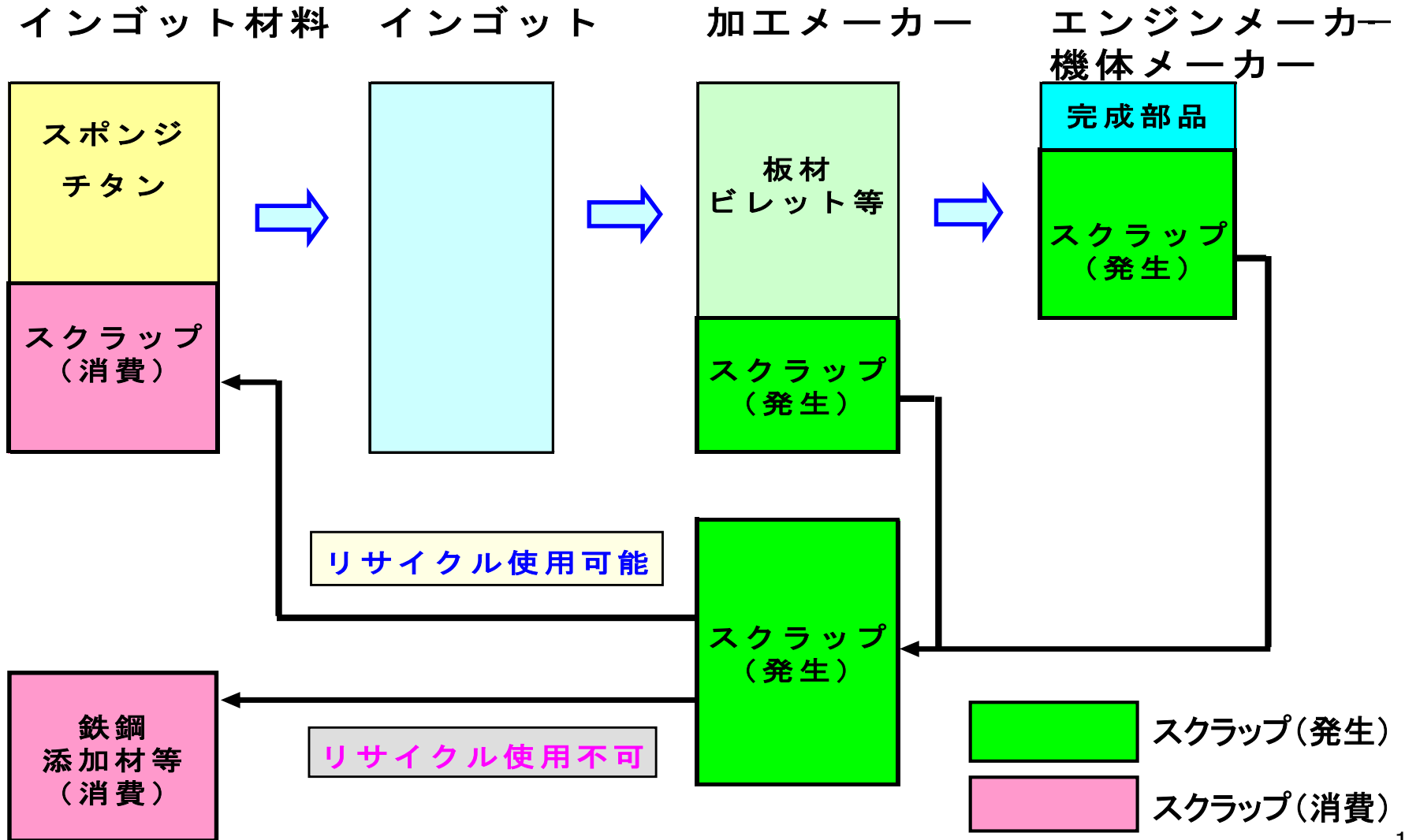




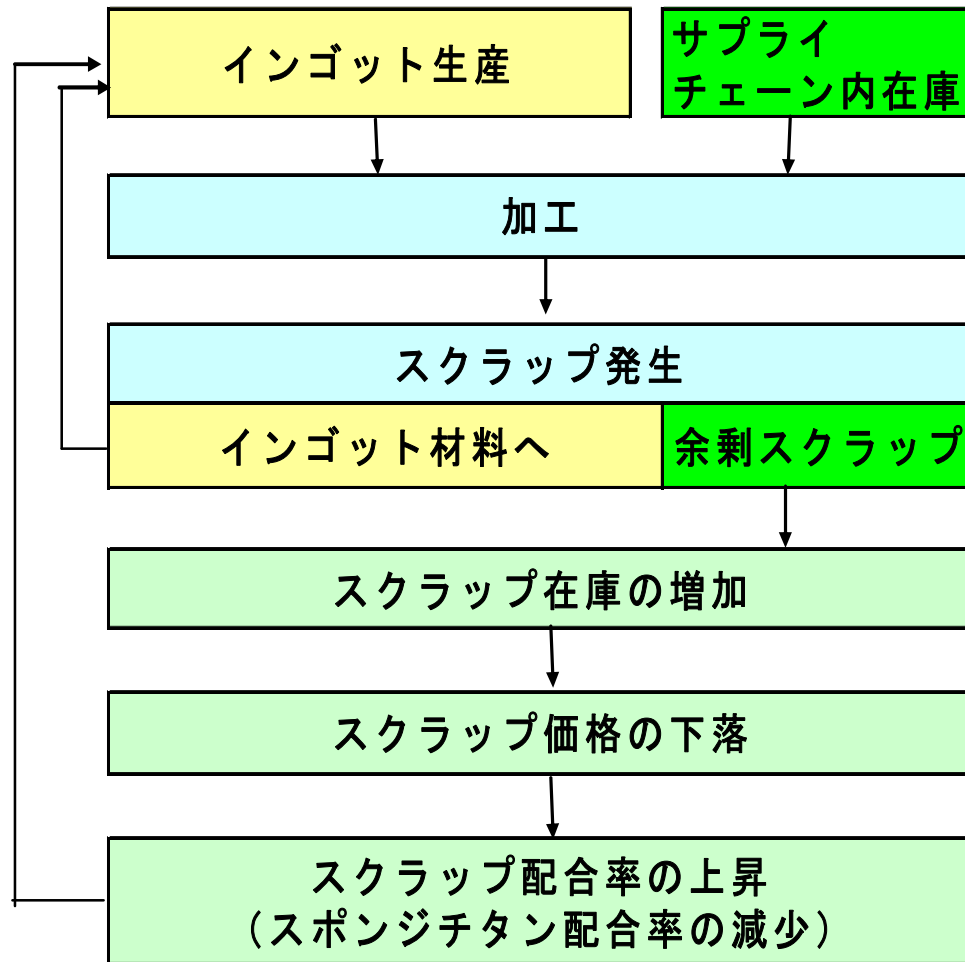
# 航空機メーカーにおけるチタン材料在庫量推移イメージ



# チタンスクラップ リサイクルチャート

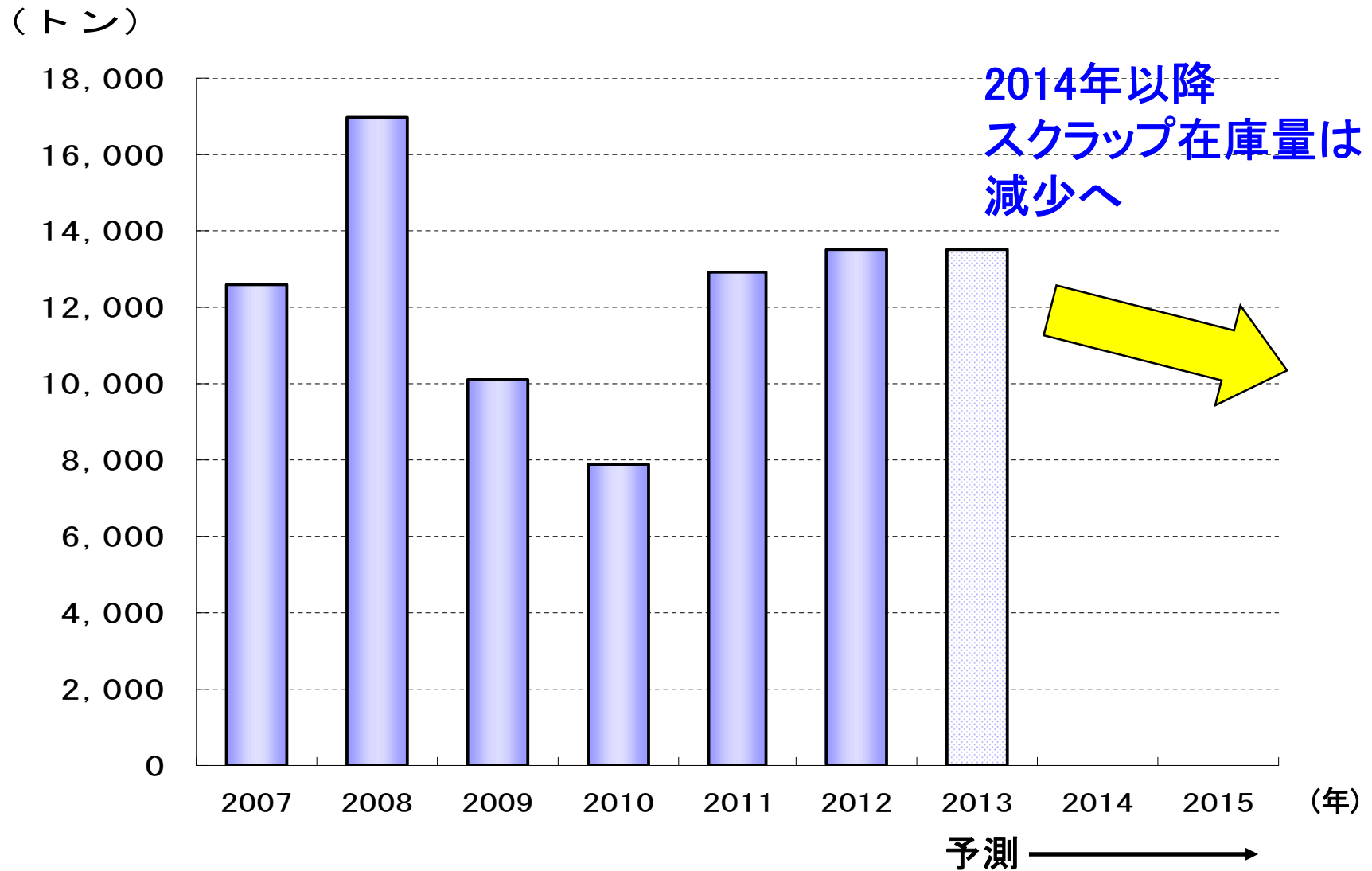


# チタンスクラップ在庫増加要因



サプライチェーン内  
在庫が消化されれば、  
スクラップバランスは  
適正化

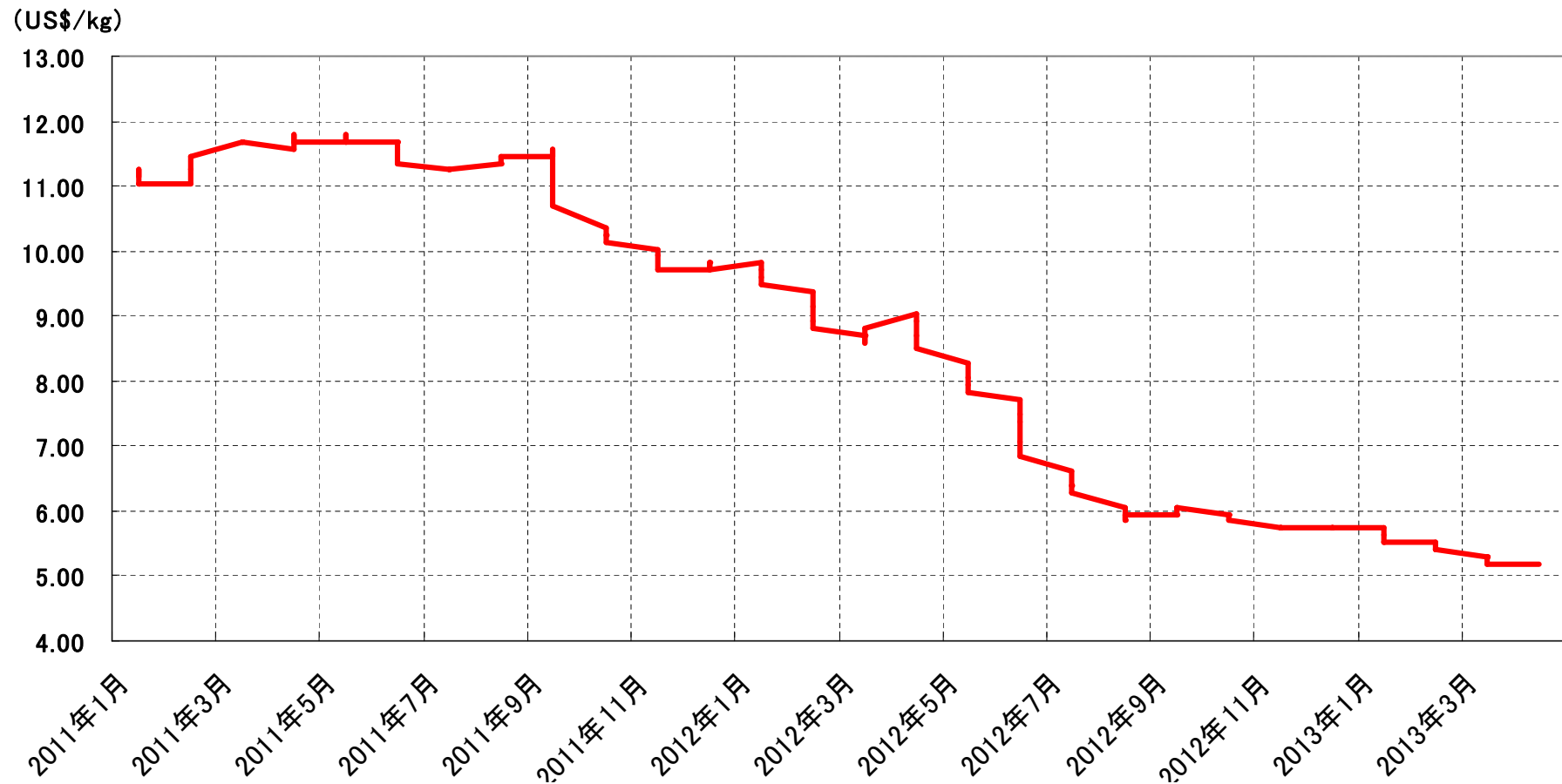
# 米国チタンスクラップ在庫量推移（予測）



出典:USGS(2013年3月)資料をベースに当社予測

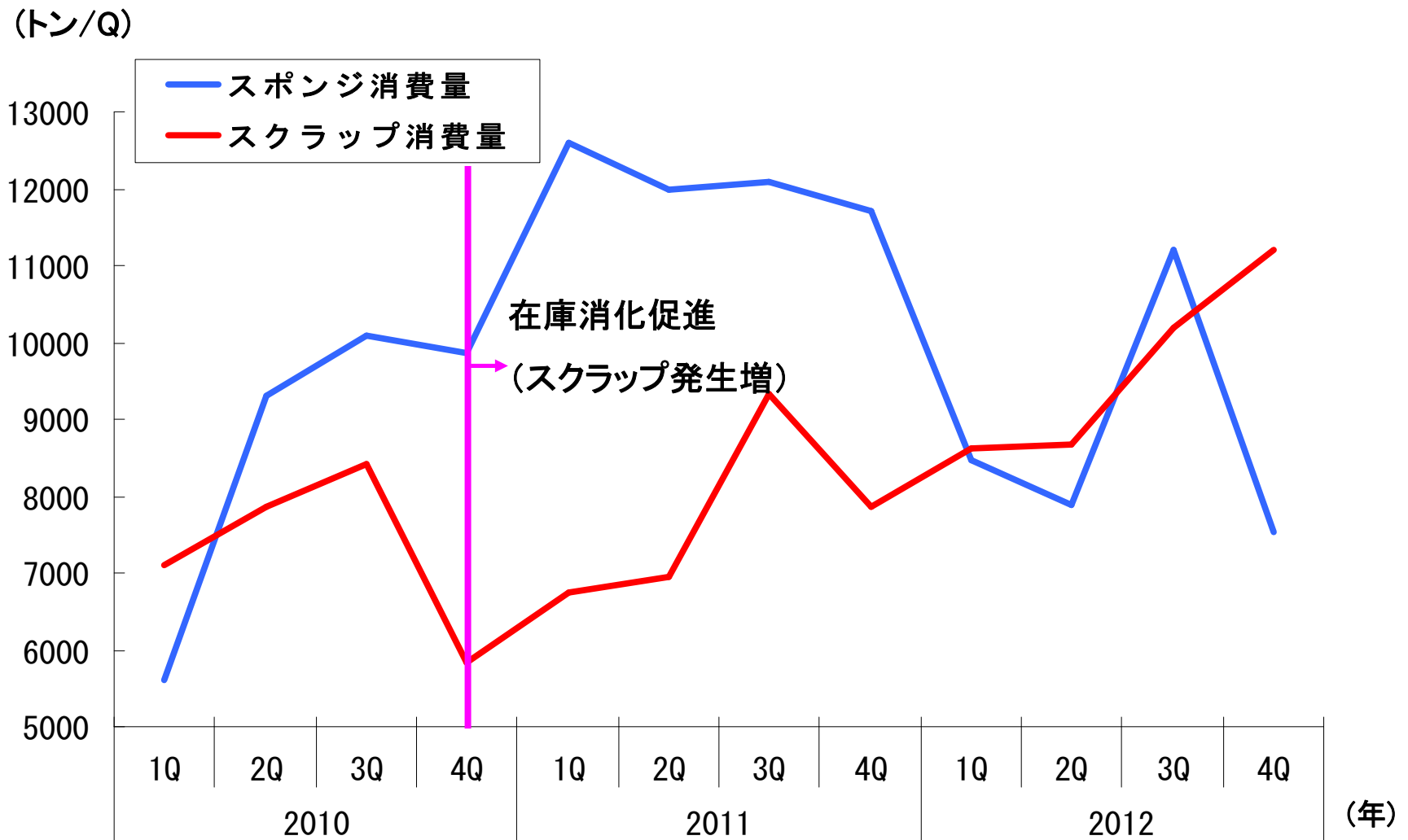
# 米国チタン合金スクラップ価格推移

Ti Scrap 6-4 Bulk Weldable in USD/kg



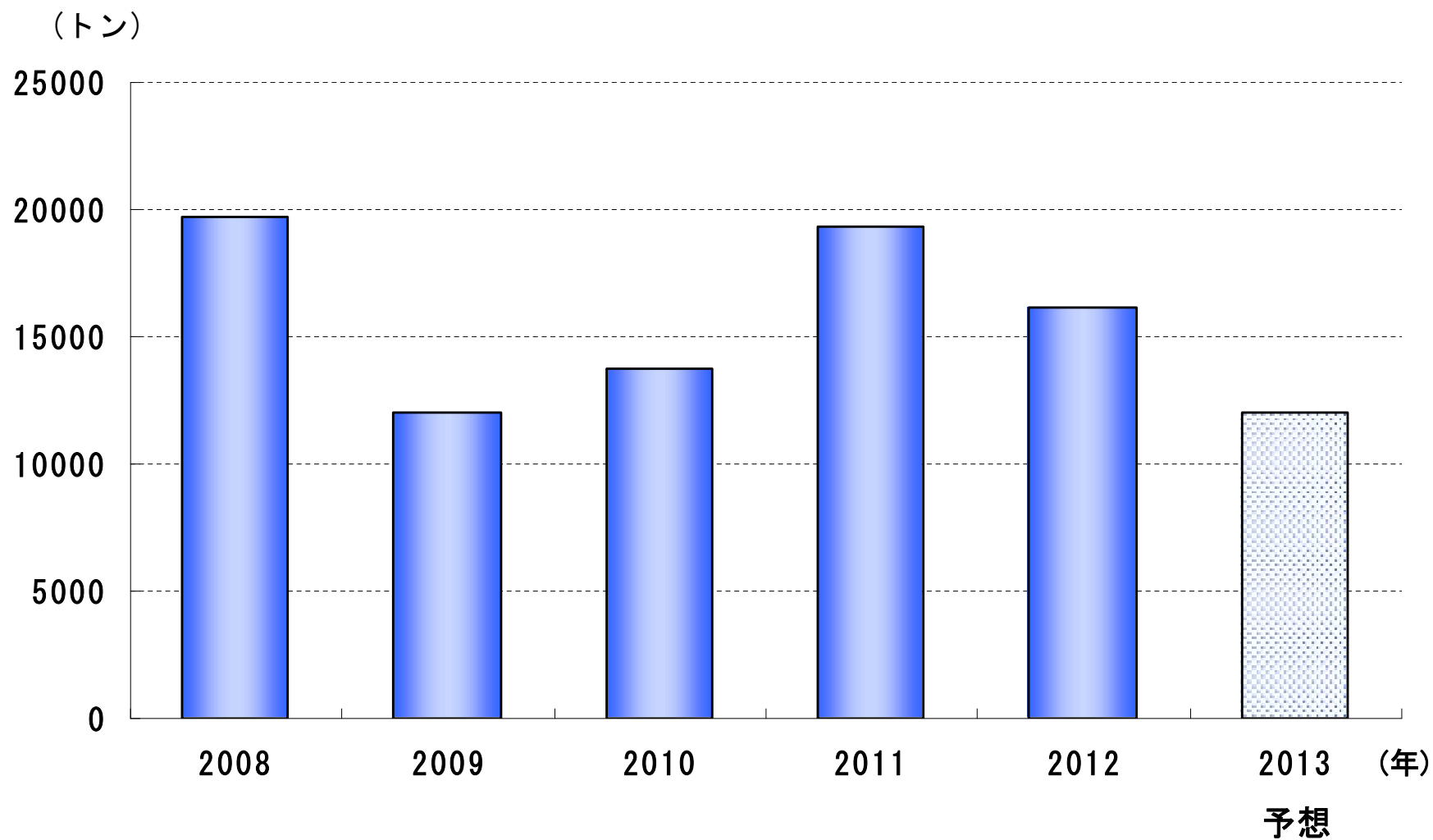
出典:メタルプライス(2013年4月)

# 米国チタンスポンジ・スクラップ消費量



出典: USGS(2013年3月)

# 国内展伸材出荷実績・予想



出典：日本チタン協会(2013年1月)資料をベースに当社予想

# 2013年度 ポリシリコンの市場動向

## 需給調整局面継続

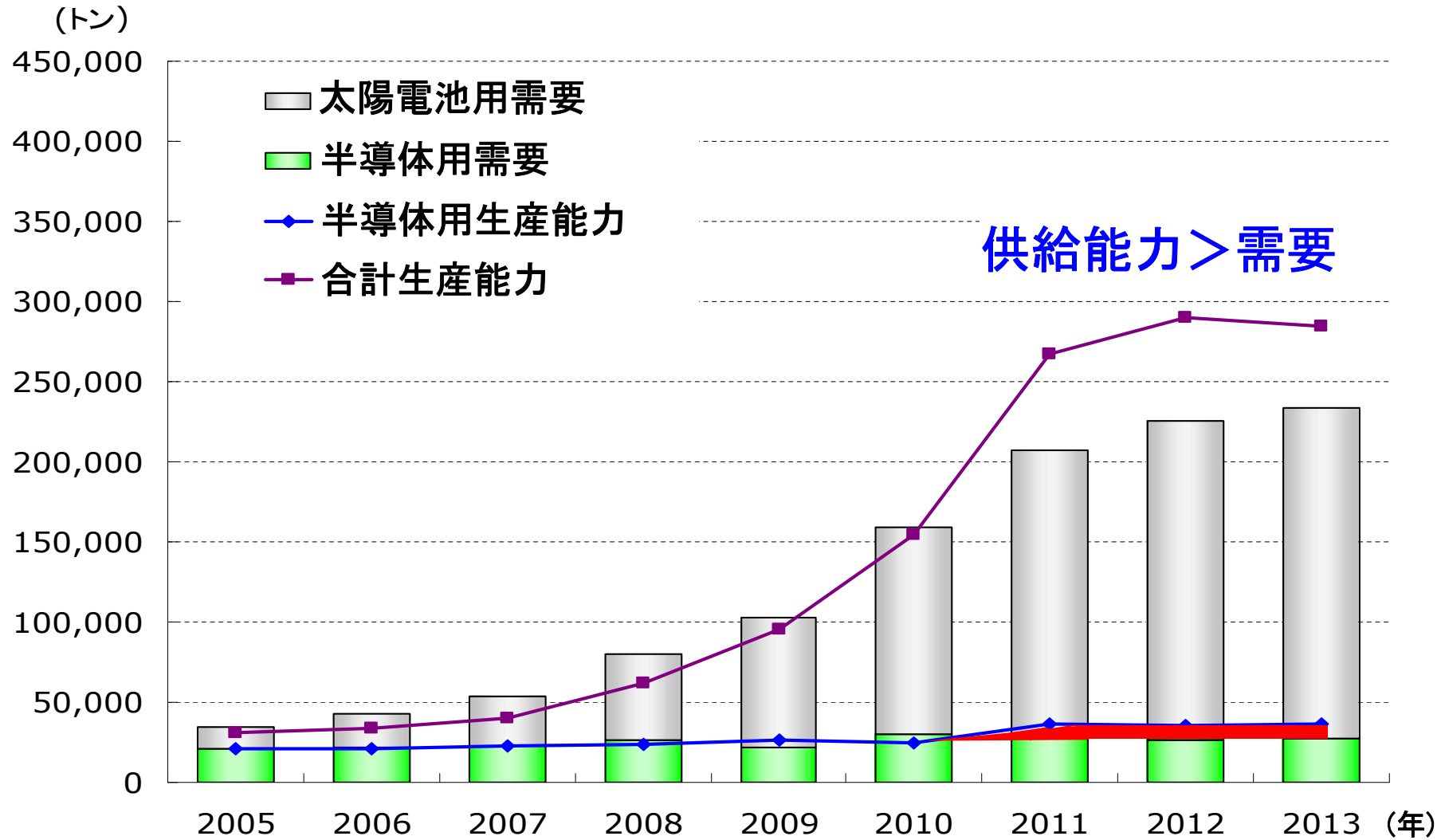
- ・半導体用需要は横這い ないし 微増
- ・サプライチェーン内ポリシリコン在庫調整継続



減産強化



# 世界のポリシリコン需給バランス



出典: 当社予想(2013年4月)

予想

# 2013年度 高機能材料の市場動向

## 《高純度チタン》

- ・半導体用需要低迷が継続

## 《TILOP》

- ・液晶用需要低迷が継続

## 《SiO》

- ・封止材用SiO需要減



減産継続

# 2013年度の 業績見通しと取組み課題

## 2013年度業績（予想）

（億円）

	2012年度 （実績）	2013年度 （予想）
売上高	559	456
営業利益	41	3
経常利益	39	△11
当期利益	21	△9

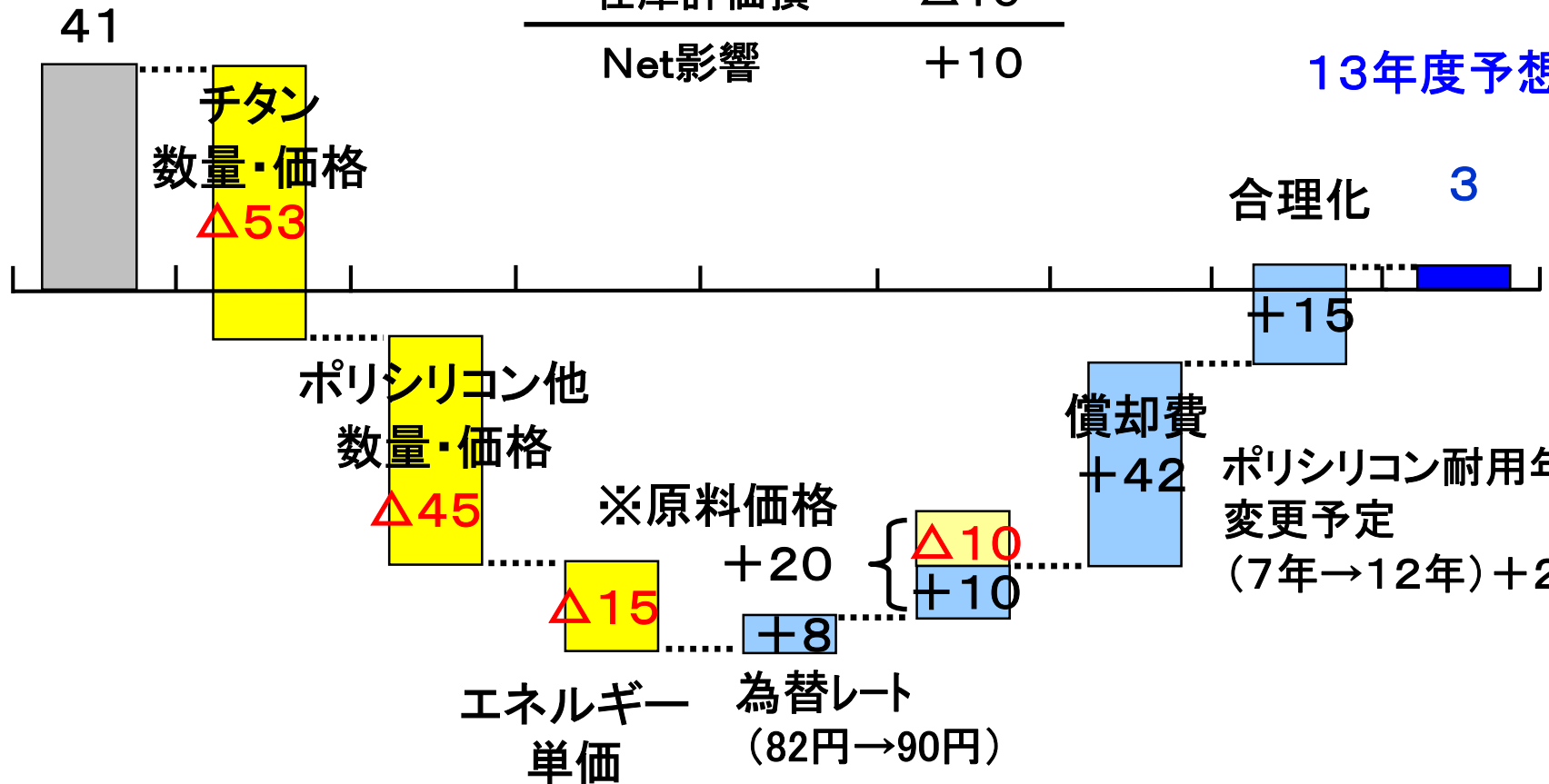
## 2013年度配当金予想（一株当たり）

	2012年度 (実績)	2013年度 (予想)
中間	15円	見送り
期末	5円	未定
年間	20円	未定

# 営業利益 12年度実績と13年度予想との差異

(億円)

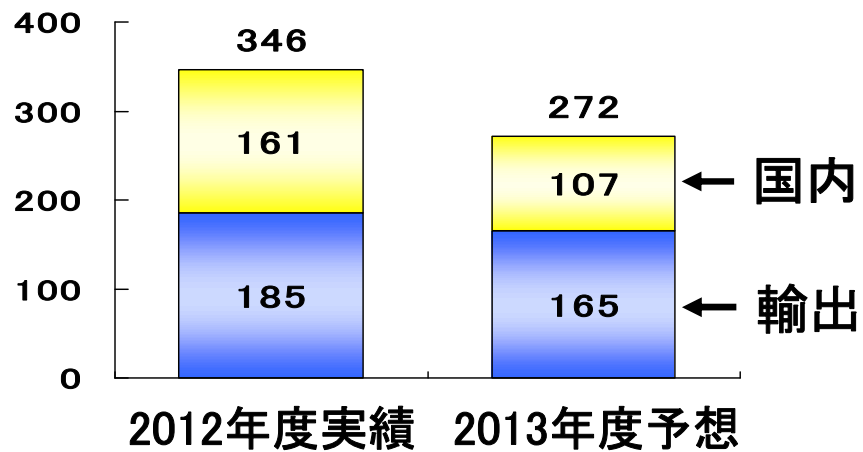
12年度実績



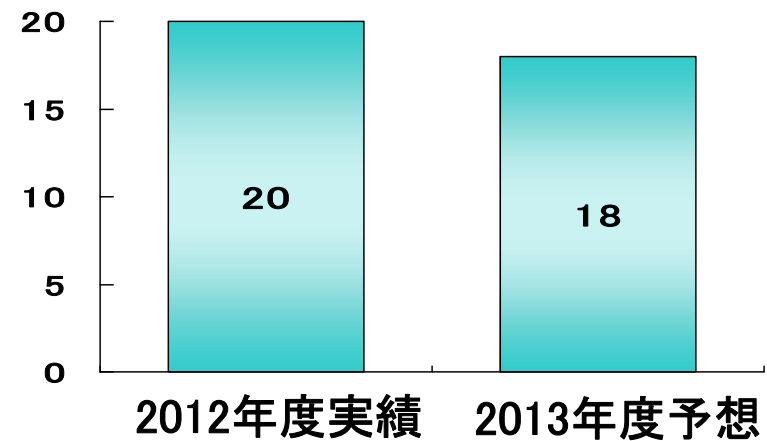
# セグメント別売上高（予想）

(億円)

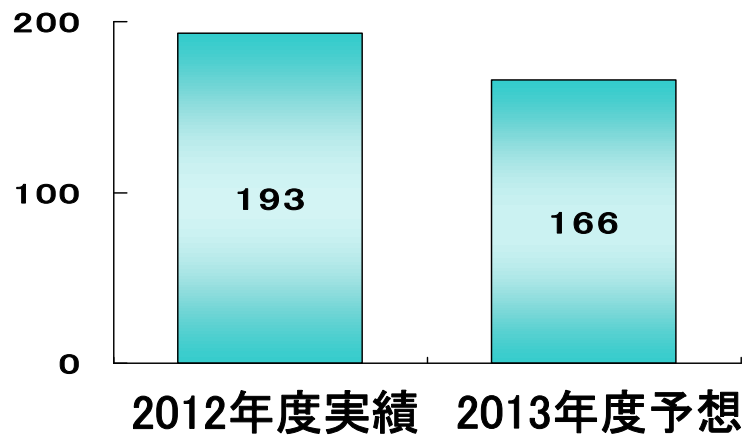
チタン事業  $\Delta 74$



高機能材料事業  $\Delta 2$



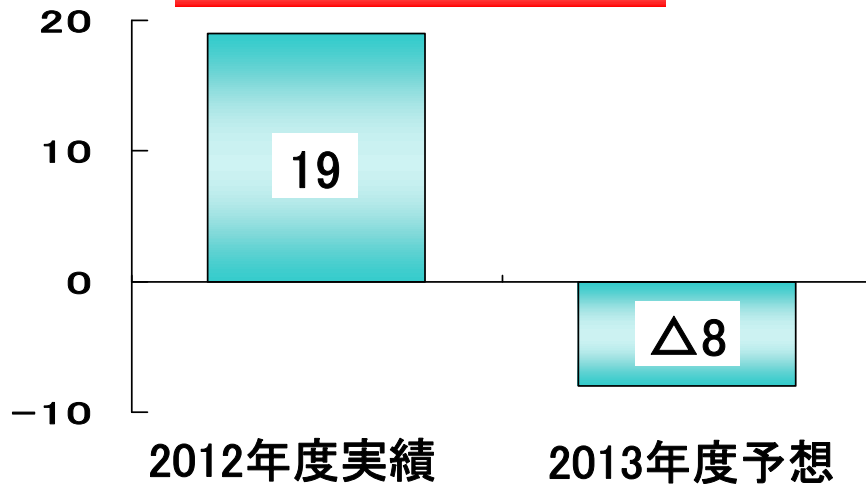
ポリシリコン事業  $\Delta 27$



# セグメント別営業利益（予想）

(億円)

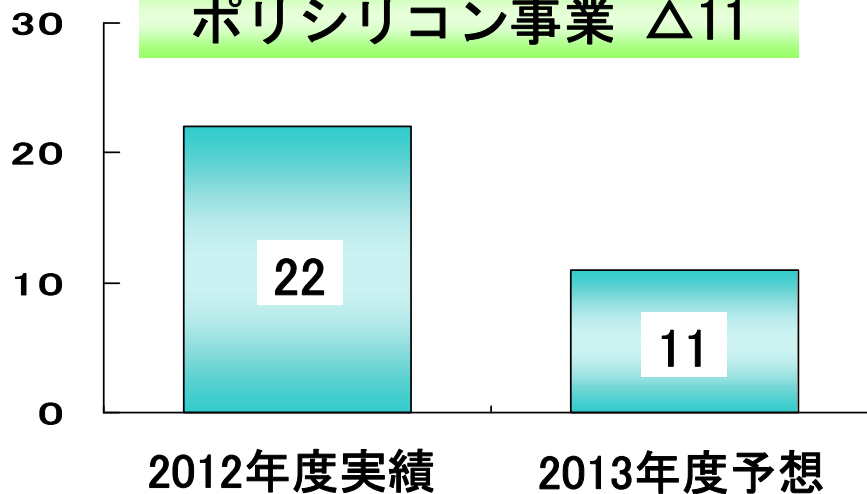
チタン事業  $\Delta 27$



高機能材料事業  $\pm 0$

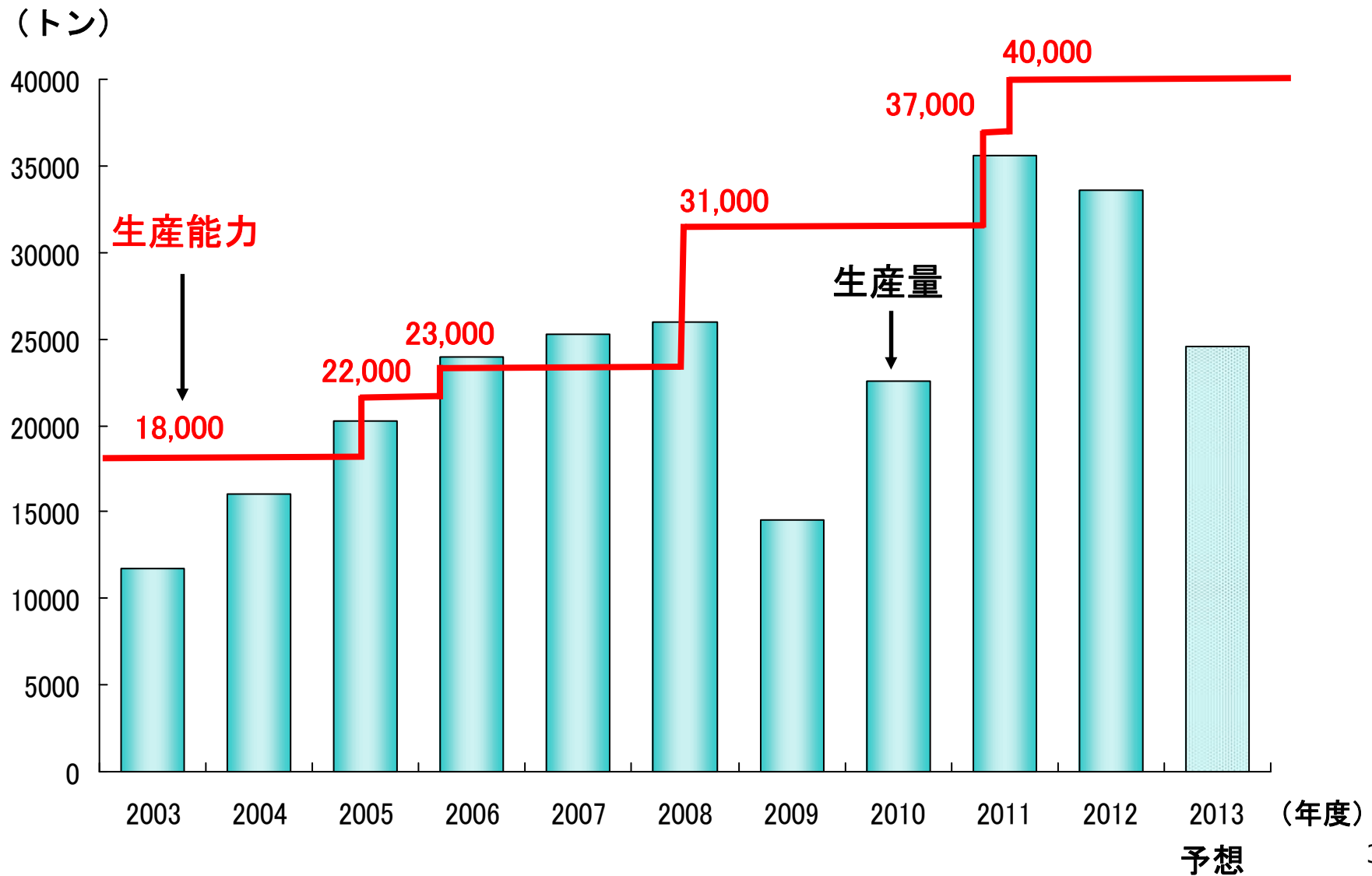


ポリシリコン事業  $\Delta 11$



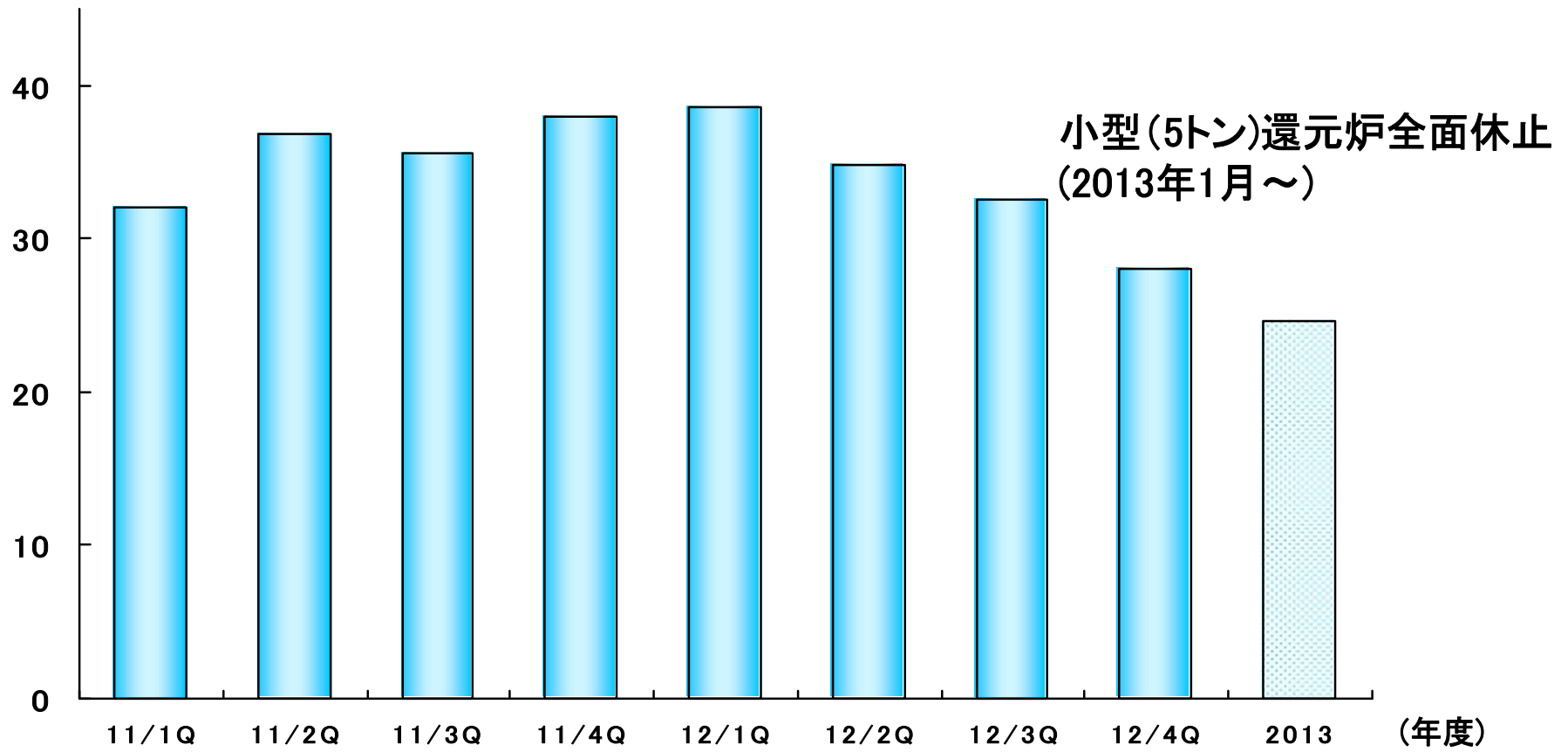


# 当社のチタン生産量推移（年間）



# 当社のチタン生産量推移（Qごと）

(千トン) 生産水準(年率)

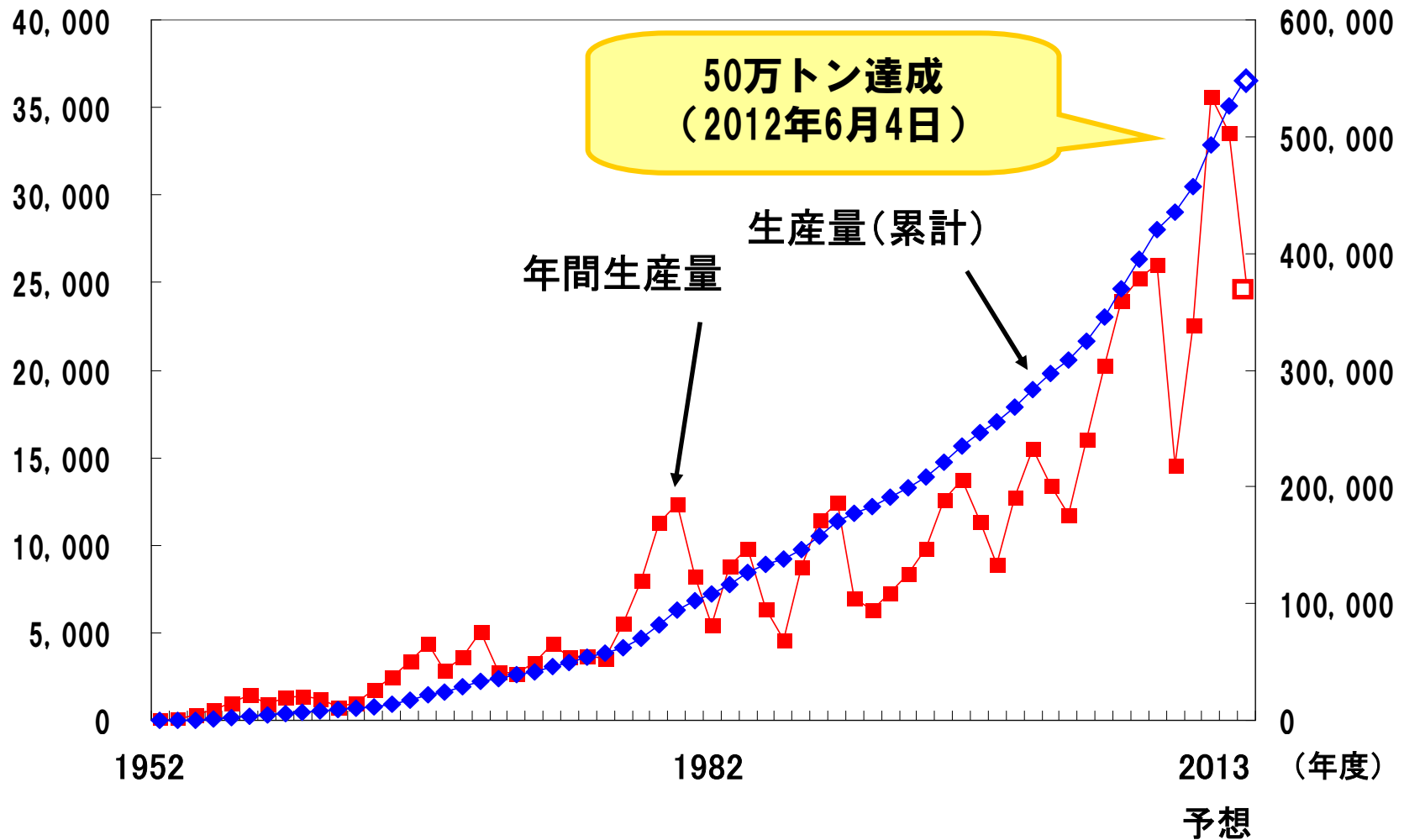


予想

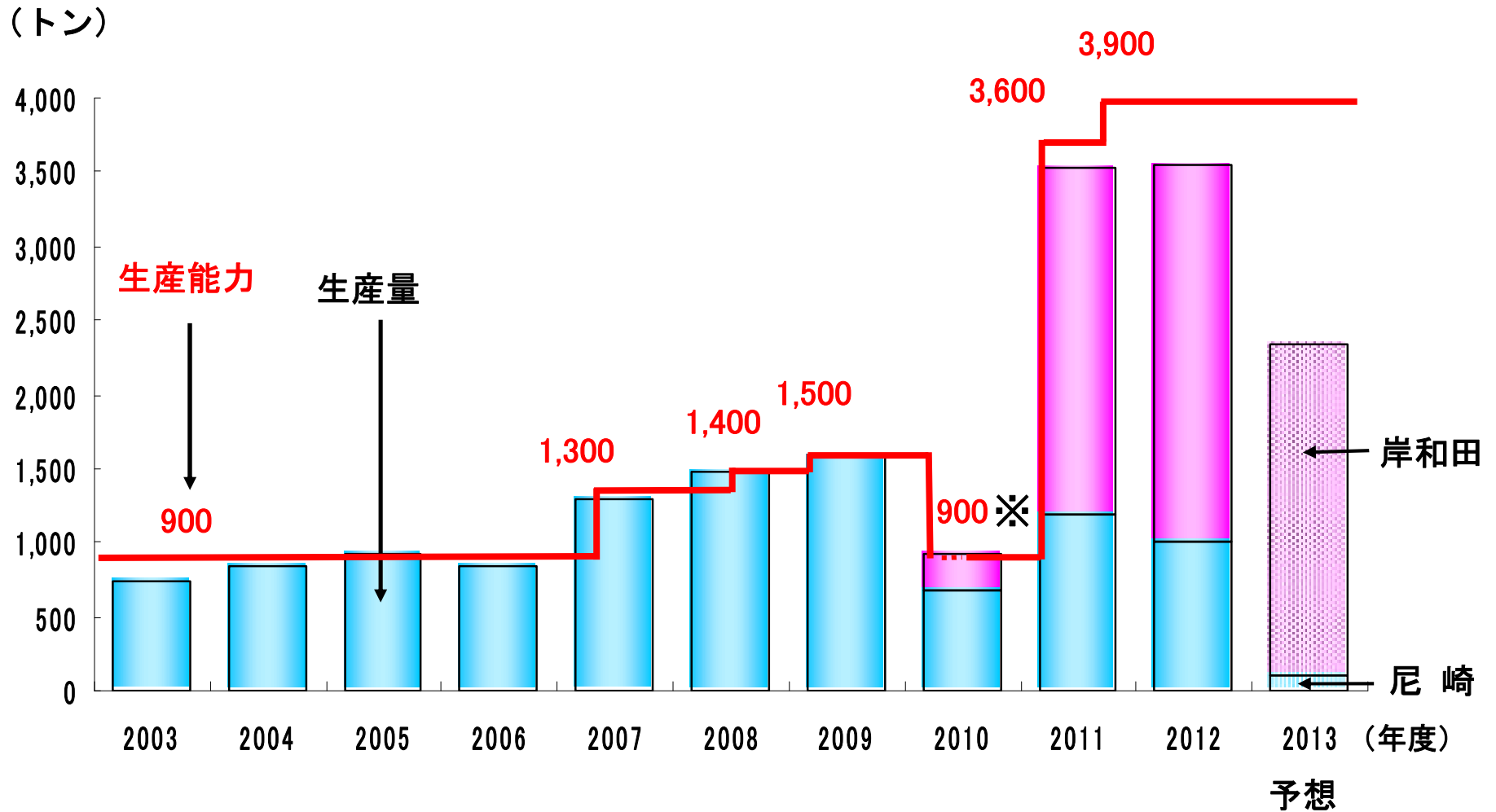
# 当社のスチール生産量の推移（1952年～2013年）

年間生産量(トン/年)

生産量累計(トン)



# 当社のポリシリコン生産量推移

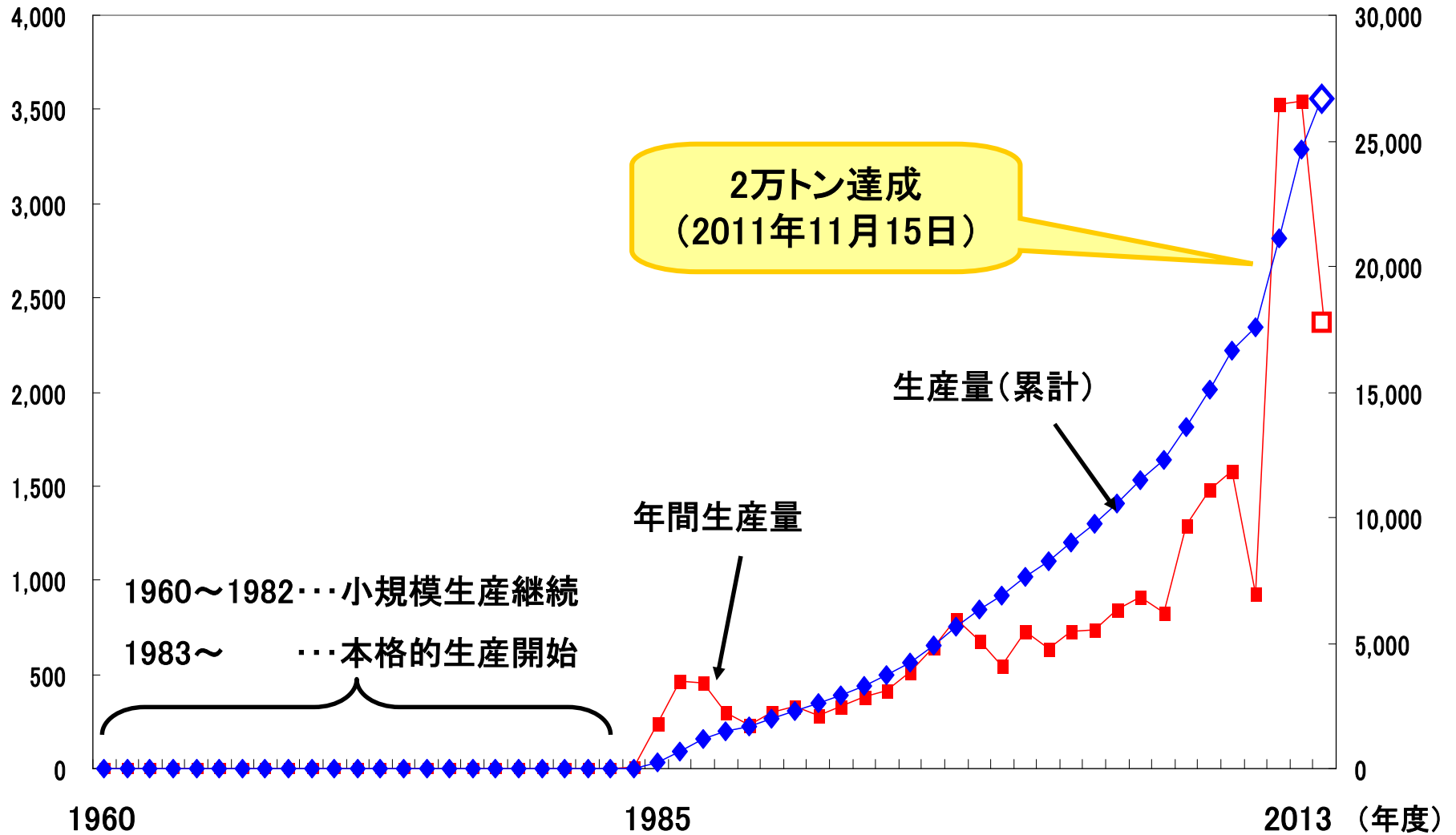


※高圧ガス保安法対応のため大幅減産

# 当社のホリシロン生産量の推移（1960年～2013年）

年間生産量(トン/年)

生産量累計(トン)



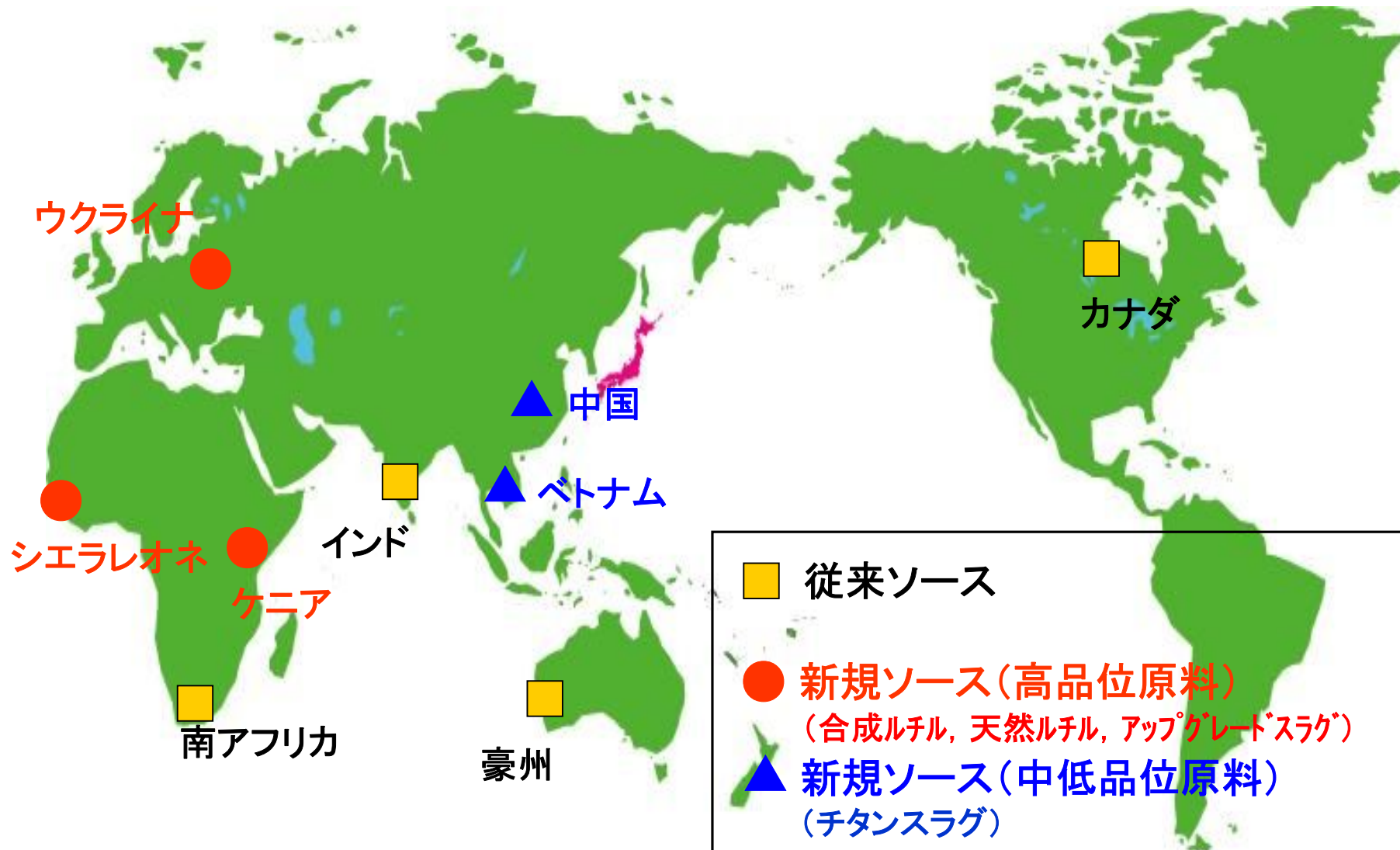
予想

# 2013年度収益改善の取り組み

## 大幅減産下で聖域なきコスト削減に取り組み

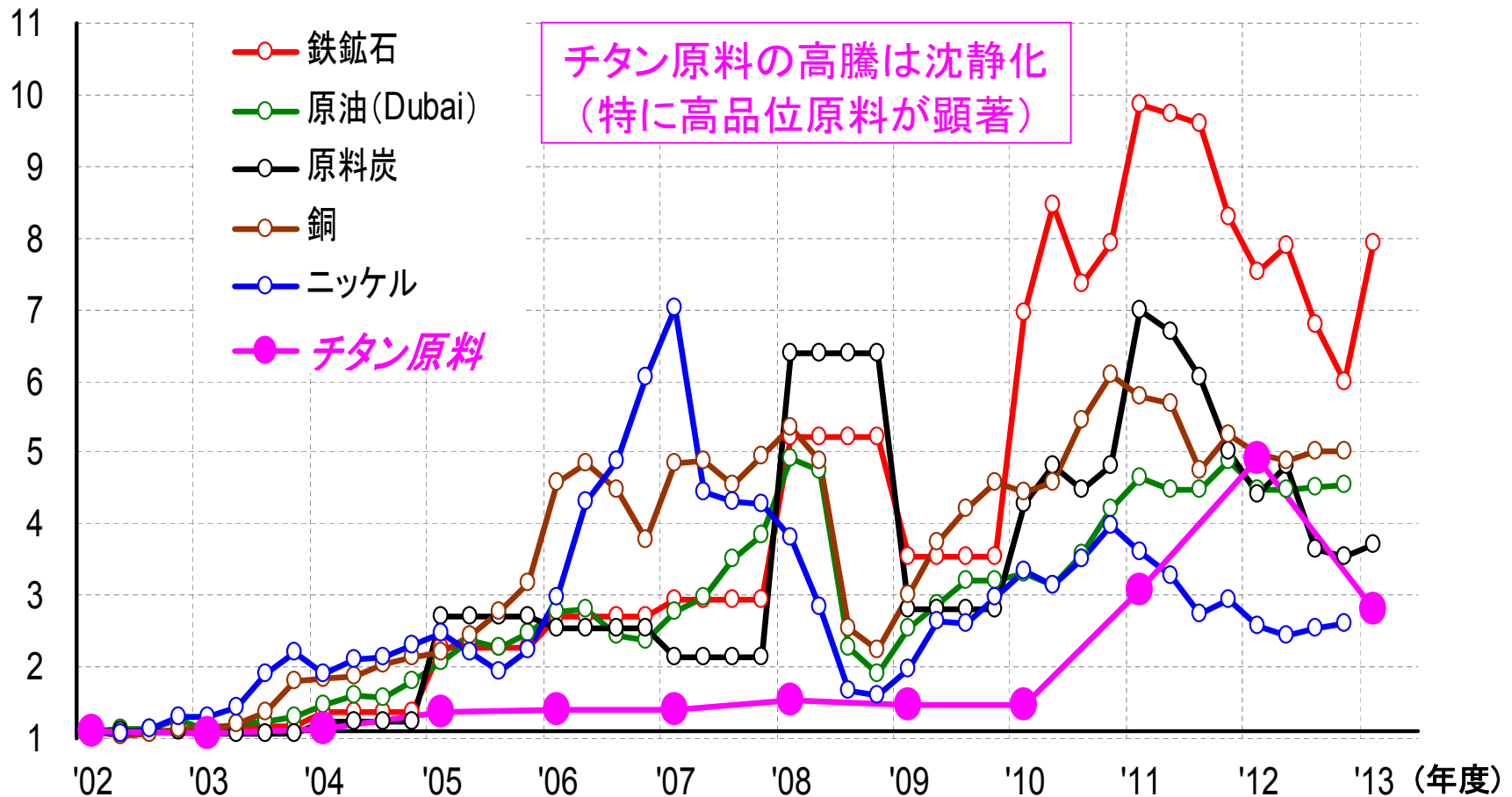
コスト削減	<ul style="list-style-type: none"><li>・生産諸元改善……歩留・エネルギー原単位向上、生産性改善</li><li>・労務費圧縮……役員・管理職年収引下げ</li><li>・要員余力活用……外部委託作業内労化、雇調金教育 残業時間抑制</li><li>・経費圧縮……投資抑制(案件厳選)、聖域なき外部支出 圧縮、集中・競争購買促進</li><li>・設備補修費削減……補修方法改善、故障低減活動</li></ul>
生産体制	<ul style="list-style-type: none"><li>・足元減産対応 チタン……小型(5トン)還元炉全面休止(2013年1月～)</li><li>ホリシリコン……尼崎工場操業一時休止(2013年6月～) 岸和田工場夏季操業休止(2013年2Q)</li><li>・中長期生産体制 市場動向の見極めと最適生産体制の構築</li></ul>

# 当社のチタン原料調達ソース拡大



# 商品市況の推移とチタン原料

価格指数('02年度1Q=1)



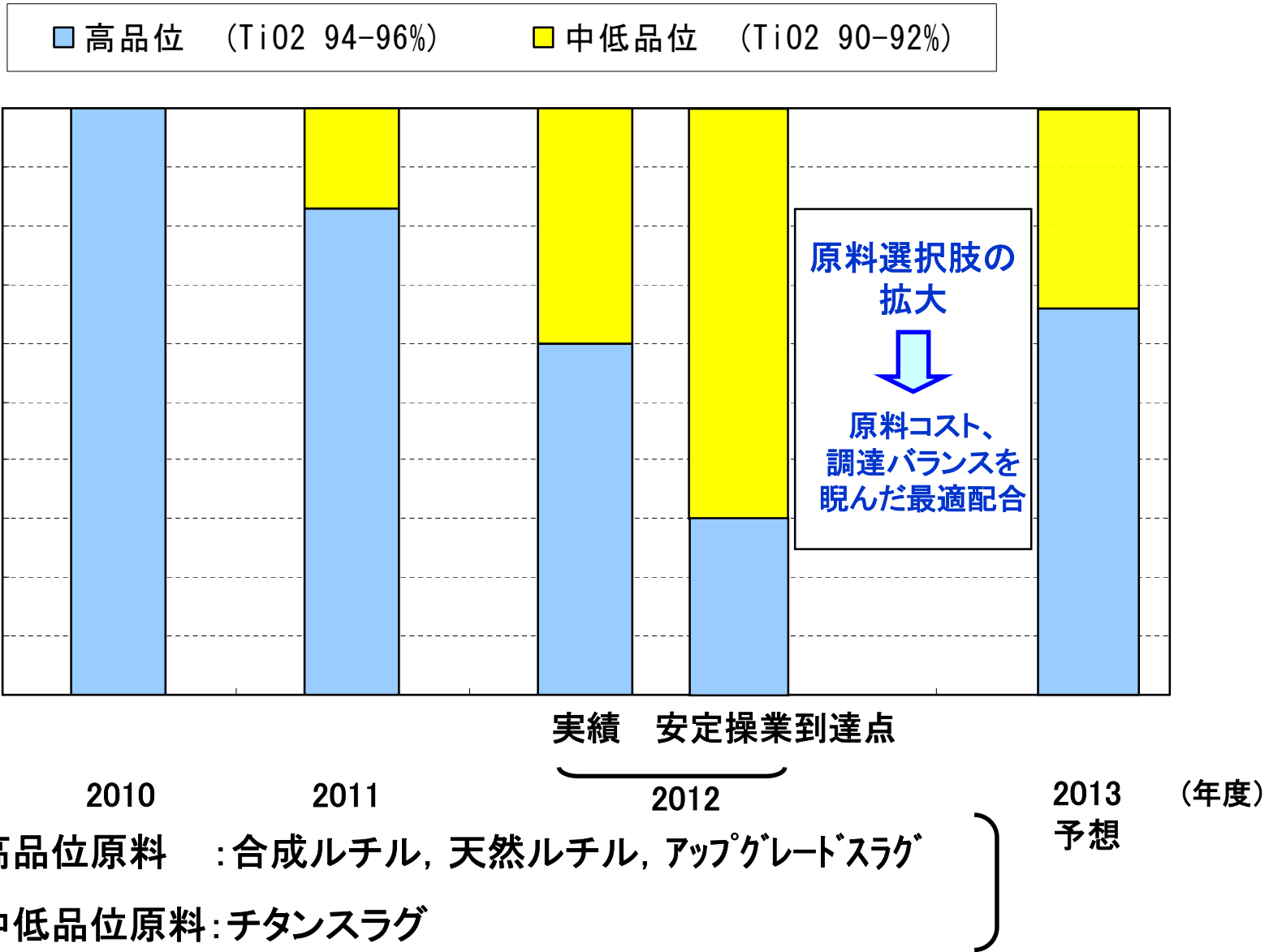
予想

39

出典:各市況データより作成



# 当社のチタン原料使用比率



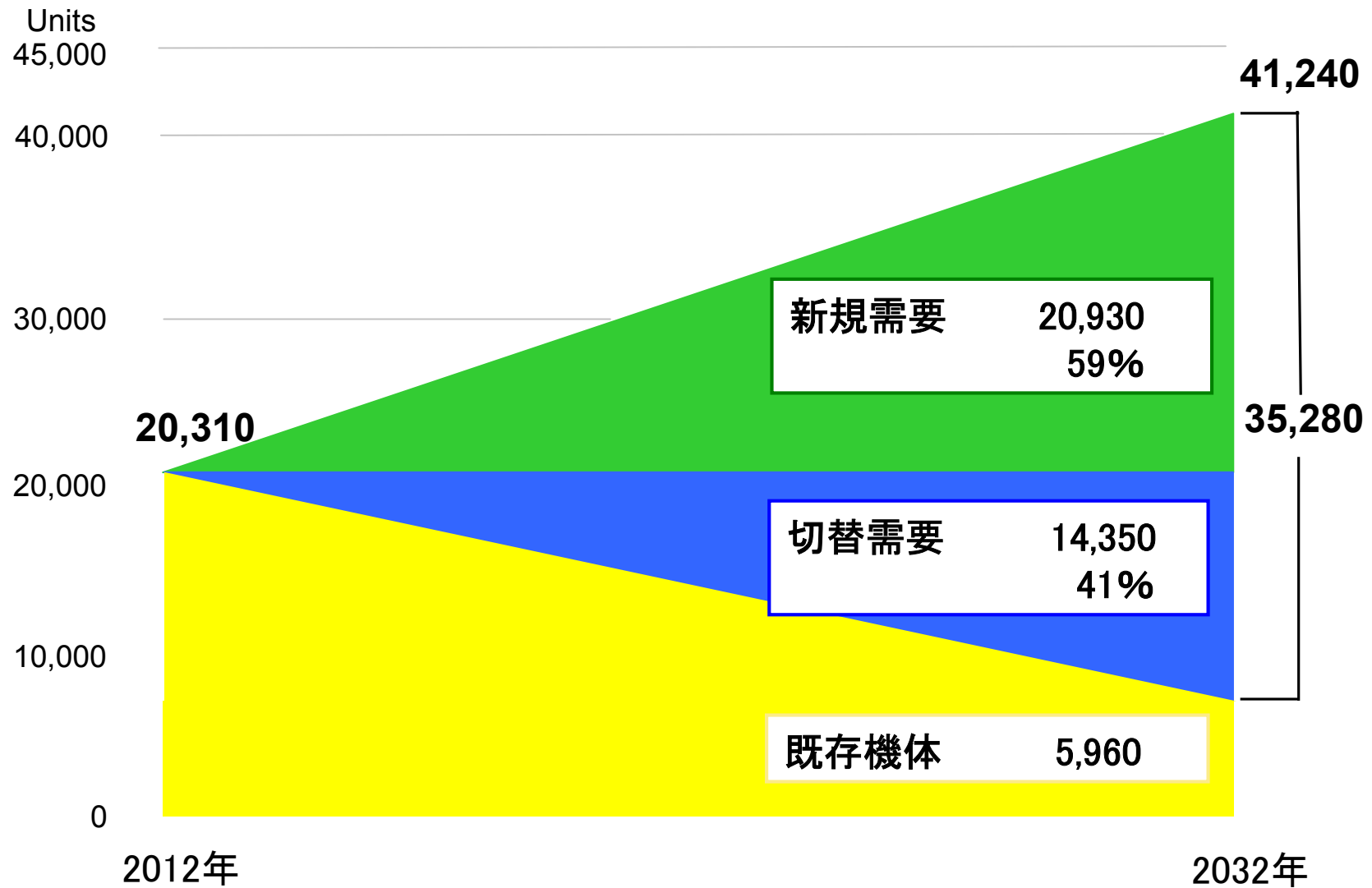
# 2014年度～中期展望

# チタンの市場動向

<p>航空機用 展伸材市場</p>	<p>【2014年度～中期展望】</p> <p>スポンジチタン需要は安定的な拡大軌道へ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・サプライチェーン内チタン材料在庫調整完了</li><li>・従来機(B737・A320)増産</li><li>・新型機(B787・A350)生産本格化</li></ul>
<p>一般産業用 展伸材市場</p>	<p>【2014年度～中期展望】</p> <p>スポンジチタン需要は回復基調へ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・サプライチェーン内チタン材料在庫調整完了</li><li>・世界経済環境の改善</li><li>・円安による国内展伸材メーカーの競争力回復</li></ul>

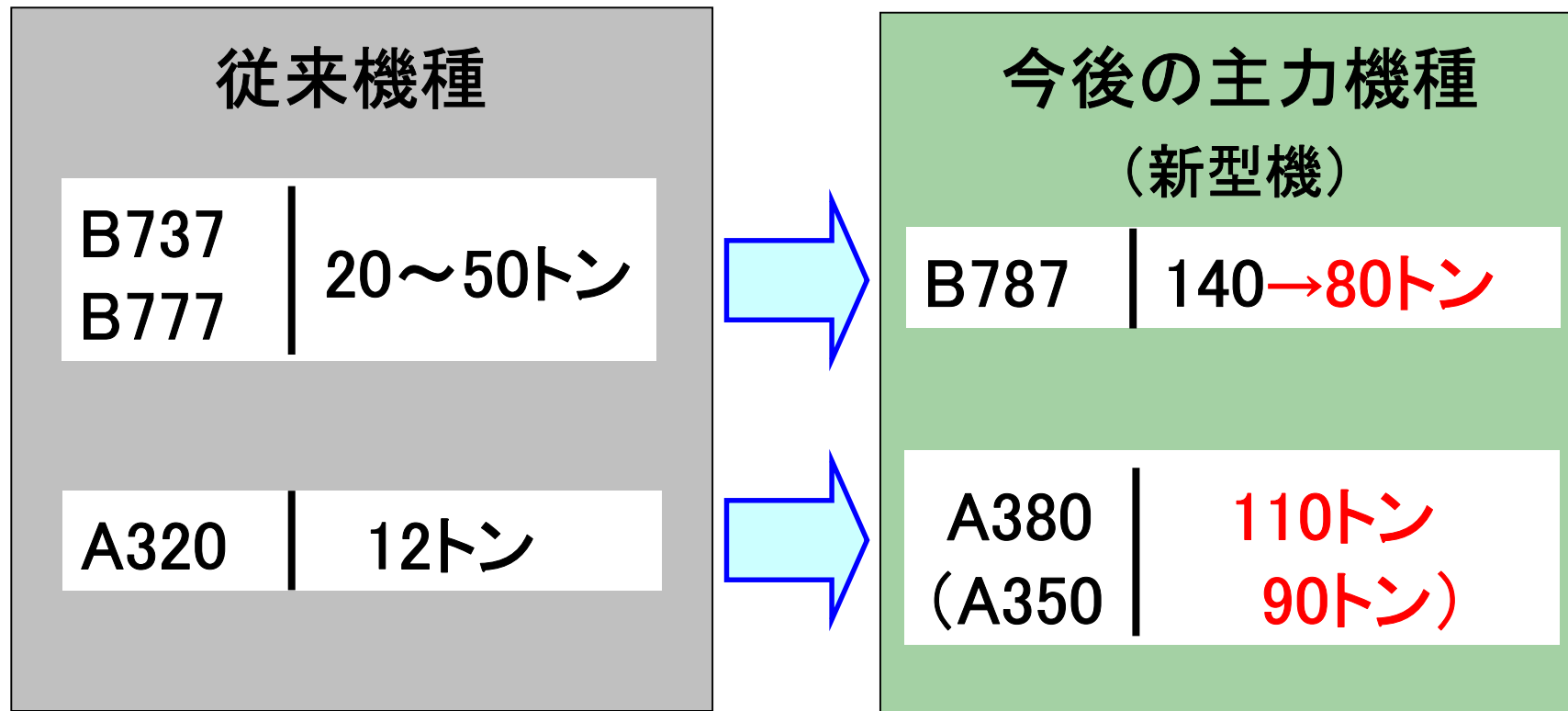
  
減産から増産(安定拡大)へ

# 航空機需要予測（2012年－2032年）



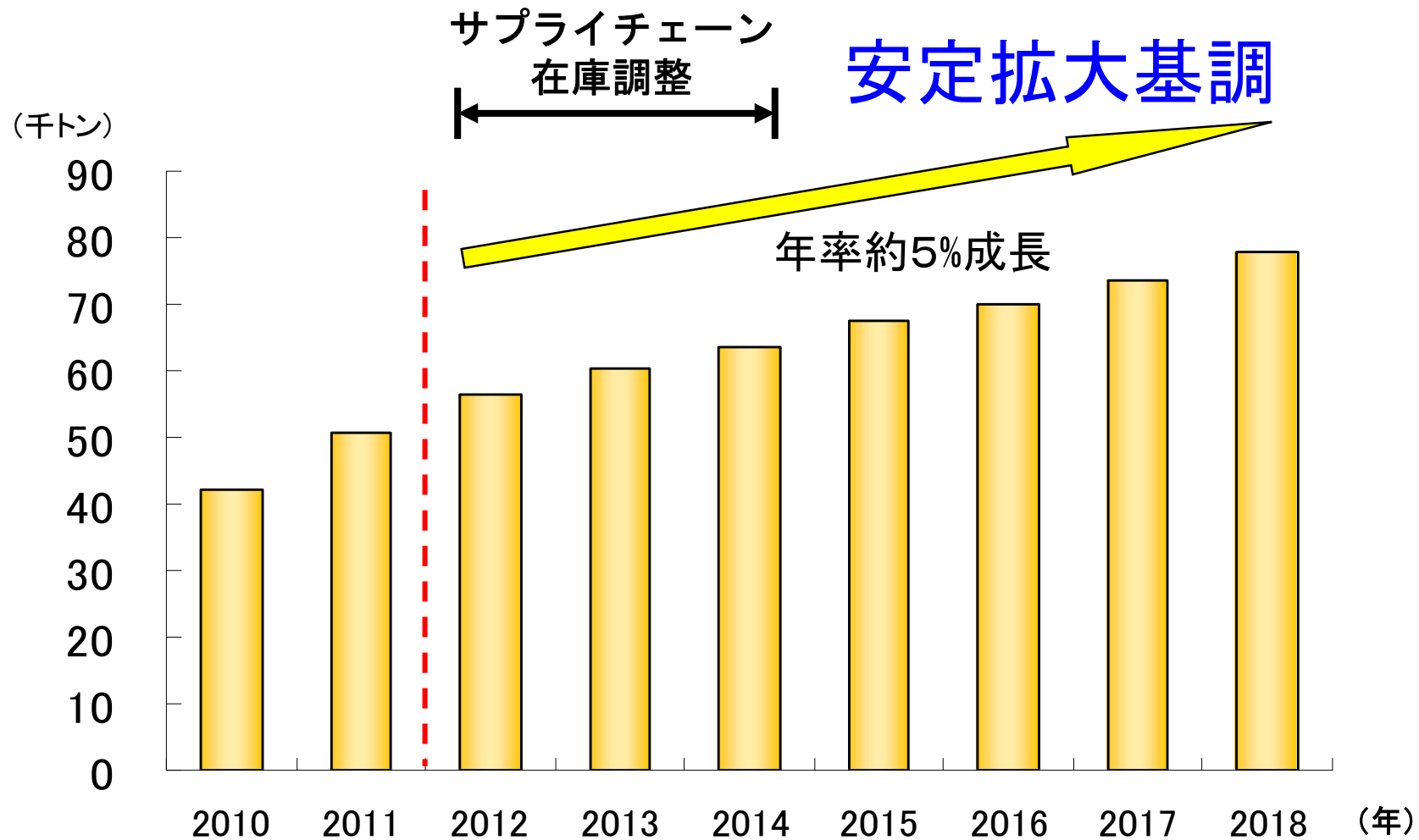
出典：Boeing/Current Market Outlook（2013年6月）

# 民間航空機一機あたりのチタン使用量 (インゴットベース)



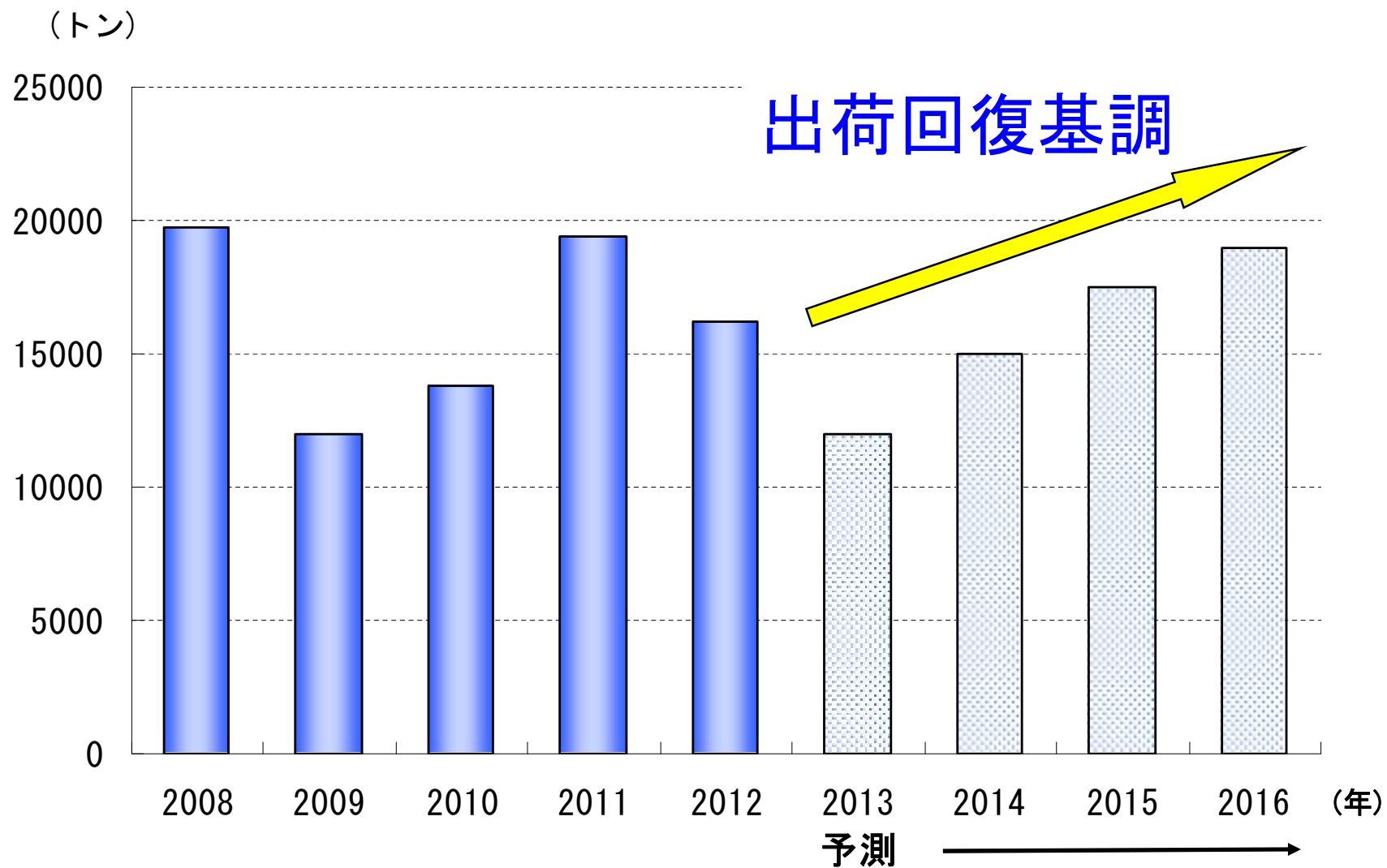
B:ボーイング A:エアバス

# 世界の航空機用スポンジチタン需要予測



出典: 当社予測

# 国内展伸材出荷実績・予測



出典：日本チタン協会(2013年1月)資料をベースに当社予測

# ポリシリコンの市場動向

## 【2014年度～中期展望】

半導体用需要は緩やかに増加

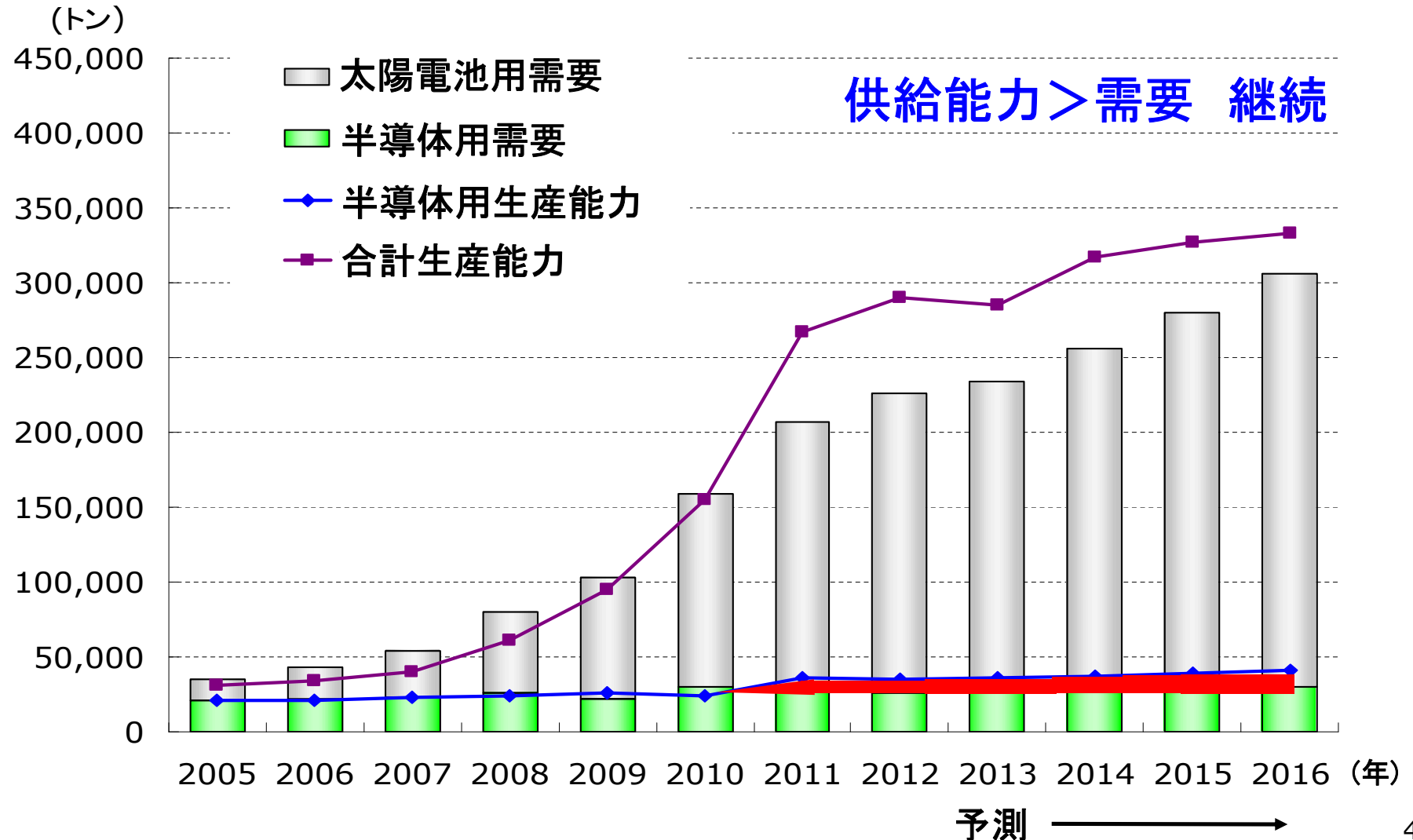
供給能力 > 需要量の状況は当面継続



需要動向の見極めと最適生産体制へ



# 世界のポリシリコン需給バランス



出典: 当社予測(2013年4月)

# 高機能材料の市場動向

## 【2014年度～中期展望】

### 《高純度チタン》

半導体需要回復に合わせて、高純度チタン需要も回復

### 《電池負極材用SiO》

スマートフォン等への採用本格化を期待

### 《粉末チタン》

用途拡大と新素材開発ニーズ対応



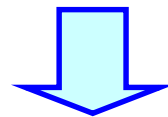
減産から回復・増産基調へ

# 特記事項

# 夏季電力需給対策（2012年度実績）

## 節電対策

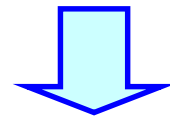
項目	実施内容
ベース節電	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空調（夏：28度，冬：20度）、照明管理徹底</li> <li>・ OA機器節電モード設定</li> <li>・ 省エネ投資推進 ⇒高効率照明・LED照明の積極的導入、設備省エネ化</li> </ul>
操業調整	<p>ホ°シリコンの生産余力活用、チ°ンは生産影響ない範囲で夜間操業シフト 7/ 2～8/10 8/20～9/28</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホ°シリコン 尼崎工場 操業停止 ○ —</li> <li>岸和田工場 一部設備休止 ○ ○</li> <li>・ スホ°ンヅチ°ン電解設備の夜間高負荷操業 ○ ○</li> <li>・ チ°ン溶解工場の昼間操業停止 ○ ○</li> </ul>



夏季（7月-9月）節電実績：34%（対契約電力）

# 夏季電力需給対策（2013年度計画）

項目	実施内容
ベース節電	2012年度実施項目の継続 ・空調（夏：28度、冬：20度）、照明管理徹底 ・OA機器節電モード設定
操業調整	ポリシリコン工場稼働調整 ・尼崎工場 一時休止 6月より当分の間継続 ・岸和田工場 定修時期調整 7/1～9/30



夏季（7月-9月）節電計画：56%（対契約電力）

## 第2回株主様工場見学会の実施

### 岸和田製造所で開催

・開催日 2013年3月15日(金)

3月16日(土)

・参加者数 47名

・見学工場 チタン溶解工場

ポリシリコン工場

# 第 16 期計算書類

# 貸借対照表の概要

(億円)

	科目	金額	前期末比
	合計	1,274	2 増
資産の部	(内訳)	流動資産	521 95 増
		固定資産	753 93 減
	合計	1,274	2 増
負債及び 純資産の部	(内訳)	負債	833 6 減
		純資産	441 8 増



# 損益計算書の概要

(億円)

科目	金額
売上高	559
営業利益	41
経常利益	39
特別損失	2
税引前当期利益	37
当期利益	21